新京日日新聞 夕刊
十二月十四日
本紙 一部五錢 一ヶ月壹圓
定價 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告 普通 一行 壹圓五拾錢
料金 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 ③三二〇五 營業局專用 ③三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介



# 臨時政府成立一周年

## 北支は慶祝たゞ一色
## 盛大な祝典擧行
### 王委員長力強く宣言文朗讀

【北京十四日發國通】中華民國臨時政府成立一周年記念祝典は十四日午前十一時より中南海公園懷仁堂において盛大に擧行された、新中國再建を目指し硝煙のうちに雄々しくも立ち上つてからはや一年、今日の記念日を迎へた行政委員長王克敏氏以下政府各要人は晴れの禮裝に威儀を正し華かな慶祝アーチをくゞつて式場に到着、定刻一同は先づ正面に掲げられた五色の大國旗に向つて參拜、國歌合唱の後王克敏委員長は壇上に進み宣言文を力強く朗讀、終つて杉山最高指揮官(代讀)、堀内總領事の祝辭朗讀があり、最後に友邦日本の首相、陸海兩相、中支維新政府代表らをはじめ内外各地より寄せられた祝電の朗讀あつて、同五十分簡潔なしかし意義深き式典の幕を閉ぢた

### 北京

【北京十四日發國通】全支を席卷する戰塵の中から雄々しく立ちあがつた中華民國臨時政府成立一周年の輝かしい記念日の今日十四日の首都北京は軒毎に掲げられた五色旗、電車、自動車、洋車等に貼られた慶祝ポスター、晴れた多空にあがるアドバルーン等全市慶祝の色にわき立つやうだ、午前十一時から懷仁堂で行はれた記念祝典をはじめ政府各部市公署等の祝典や皇軍各部隊に對する感謝慰問、慶祝休日の各學校の學藝會等が次々に行はれ、アーチとビラに飾られた街頭には市民のデモンストレーション、藝人の游行、警察局樂隊行進、街頭演說、花電車等で賑ひ歡喜のメロデーは多の大道を賑はせてあとからあとから響いて行つた、その他各新聞は號外を發行、新民會の赤術の施し、新政府の貧兒招待學藝大會等、この日の北京は新生中國の力強い生長を祝ふ心とよき協力者皇軍將士への厚い感謝とでわきかへるやうな有樣であつた

### 天津

【天津十四日發國通】臨時政府成立一周年の十四日天津では河北省政府天津特別市主催の慶祝大會が行はれ、五色旗を掲げた市内には慶祝市民行進が行はれた

### 濟南

【濟南十四日發國通】山東省政府では十四日午前十一時から省公署で臨時政府成立一周年記念祝典を催し、馬良省長以下が出席、新政府絕對支持を叫び盛會を極めた

### 青島

【青島十四日發國通】十四日は臨時政府成立一周年記念にあたるので青島では市公署主催の慶祝大會を催し全市種々の慶祝行事が行はれた

敵狀監視の我が步哨 (漢口)

## 支那軍の討伐を
## 支那民衆が要望
### 山西南段各地方民の叫び

【臨汾十三日發國通】戰火に虐げられた山西南段各地も軍規嚴正な皇軍の治下に着々として治安の確立を見、これに伴ふ彼等省民の自衛的自治的要望は新秩序建設、新政府樹立切望の聲となつて現に彼等が日本軍に對する正しき認識と皇軍絕對信頼の空氣が釀成されつゝあるが、臨汾東北山麓一帶に跨る村落數十ヶ村は皇軍の軍規嚴正なる討伐と溫情あふるゝ宣撫とにより民心安定し今や全く日本軍を信頼し支那軍より多大の損害を被つた地方土民は全く支那軍に對し憎惡反感を懷くに至り今後ますく討伐を續行されたいとの希望を表明してゐる、これらは彼等の生活より割出された眞實のさけびとして永年におよぶ閻錫山治下の山西モンロー主義下にあつた頑迷にして極度に頽廢的な彼等の新しい傾向として注目されてゐる

### 臨汾附近の殘敵掃蕩狀況

【臨汾十三日發國通】十一日午前八時頃わが警備の中村部隊は横嶺の東北方六キロの七二高地附近に機關銃、迫擊砲を有する數百の敵主力部隊が蠢動してゐるのを探知し時を移さずこれを急襲し一時間餘にしてこれを東南方に擊退した、敵は第十五軍百六十二師百九十二旅團に屬する精鋭部隊にして横嶺關附近の山岳地帶を死守するわが部隊を屢々攻擊せるもので敵の遺棄死體六十三、鹵獲品小銃及び彈藥、手榴彈多數で、わが方の損害なし、又十二日午前三時三十分東鎭附近で行動中の四百の敵をわが末岡部隊の一部〇〇部隊の小部隊と協力暗夜に乘じて之を攻擊、三十分の交戰の後敵を東南方に潰走せしめた、敵の遺棄死體多數

### 北部冀中地區で六百の匪團潰滅

【北京十三日發國通】北部冀中地區に蟠居する敗殘匪討伐のため宵內部隊は十日勇縣を出發、北進して十一日永淸東方十キロの地點で約六百の匪團を攻擊、これを潰走せしめ遺棄死體四十をあげた

## 南京落陷一周年
## 支那側の强がり
### "今は第二期戰の最初"

【上海十三日發國通】重慶來電によれば、南京陷落一周年を記念し各支那紙は一齊に記念號を發行し首都を失ふとも抗戰の決意は益々固しと强がりを述べ、又重慶大公報は昨日開かれた軍慶最高軍事會議の席上日支事變の現段階に關する蔣介石の見解を大要左の如く傳へてゐる

島國日本は陸海空軍の全能力をあげて十一ヶ月を費したが支那の交通路の要點を占領したに過ぎない、漢口廣東攻略後日本は軍略上長沙、南昌が重要なるにも拘らずこれを奪取出來ないのは何故か、日本は南京攻略を第一期、徐州を第二期、漢口を第三期戰と解釋してゐるが、これは非常な誤謬であつて吾人は漢口戰を以て第一期の結了とし現在の軍狀を第二期の最初と解してゐる

### 太原

【太原十四日發國通】臨時政府成立一周年記念の日午前十時から太原新民公園で盛大なる省公署主催の慶祝大會が行はれた、祖泰仁省長以下が出席、新政府絕對支持、反共救國の熱辯を揮ひ盛會裡に閉會した、なほこの日皇軍各部隊に感謝慰問が行はれた

### 徐州

【徐州十四日發國通】十三日に引續き十四日午後一時から城隍廟に臨時政府成立一周年記念祝典が盛大に行はれ、散會後皇軍各部隊に對し感謝の慰問が行はれた

### 石家莊

【石家莊十四日發國通】臨時政府成立一周年を迎へた十四日石家莊では市公署主催の慶祝大會が催され、旗行列その他の催しに市內は終日慶祝一色に塗り潰された觀があつた

### 臨汾

【臨汾十四日發國通】山西南部の中心地臨汾では十四日臨時政府成立一周年記念大會が縣公署主催で午後一時から開會され、新政府支持、皇軍感謝の熱辯を揮つた

### 南京陷落一周年
### 軍報道部の感慨

【東京國通】南京陷落一周年記念日の十三日、その日の感激を眞先に全國民に告げた大本營陸軍報道部では淸水新情報部長、松村中佐初め當時の發表係り岩崎少佐以下全部員が部長室に集つて心ばかりの乾盃をしあの劇的瞬間を記錄したレコードをかけて想出にふけり感銘を新たにした「大本營陸軍部發表=昭和十二年十二月十三日夕刻敵の首都南京を攻略せり」と發表する自分の聲を聞いた當の岩崎少佐は感慨無量で盃持つ手をしばし休めこの感激を忘れずに今後大いに頑張つて長期建設に備へなくちやあならないとしみくく言ふのであつた

### 定例參議府會議

定例參議府會議は十三日午前十時から開催、左の諸件を通過した

(一)文官試補設置制中改正の件(二)駐在中華民國通商代表部官制中改正の件並に駐在上海滿洲帝國通商代表部設置要綱(一)警察官規定(一)舊蒙古王侯裕生公債法(一)林野局官制中改正の件及び營林署官制中改正の件(一)滿洲畜產株式會社增資要綱(一)豫算外國庫の負擔となる契約を結ぶの件(一)康德五年度各特別會計第二準備金支出の件

以上何れも十五日公布の豫定

### 滿獨貿易協定の
## 親善交驩放送
### テストも上々來る二十日夜

去る九月十四日の改訂滿獨貿易協定調印を記念する滿獨親善交驩放送は來る廿日午後九時から新京放送局とベルリン放送局との間に行はれ防共盟邦の契りをいよく固めることになつたが、當夜のプログラムは午後九時まづベルリン側よりローエングリン序曲の奏樂があつたのち駐獨公使呂宜文氏の挨拶がありフィデリオ序曲の奏樂をもつて新京側の放送に移り、ワグネル駐滿ドイツ公使の挨拶、蒙古音樂「成吉思汗出征の歌」YMCA管絃樂團の新滿洲音樂「月下遊擊曲」奏樂があつて同九時卅五分交驩放送を終る手筈になつてゐる、なほ同放送のテストは十一、十三日の兩夜にわたつて行はれ十三日夜にはワグネル公使まで出向いてテスト放送に力瘤を入れたが、新京中央放送局ではさらに二、三日中にもう一度最後的テストを行つて記念交驩放送の萬全を期する筈である

### 東鄕旅順要港部部長轉任

旅順要港部初代港務部長として在任六ヶ年の東鄕二郎海軍大佐は今回呉鎭守府人事部第三課長に榮轉十二日出帆熱河丸で離滿したなほ同船で平塚海軍火藥廠に轉任した石原主計大佐も同船で赴任した

### 人事往來

**新京**

▲濱本忠夫氏(滿鐵社員)十三日新京ヤマトホテル
▲安藤嘉六氏(商業)同
▲宇田一氏(奉天高農校長)同
▲中村運一氏(官吏)同
▲石見元秀氏(土建請負)國都ホテル
▲守屋靖氏(會社員)同
▲麻生博三氏(三和商事)同
▲池田政雄氏(同)同
▲鍵山榮剛氏(會社員)同
▲尾形淸氏(電氣材料)同
▲荒井義勝氏(奉天飛行機製造社長)滿蒙ホテル
▲西村昌次郎氏(會社員)同
▲山崎善次氏(滿鐵社員)同
▲濱忠三氏(木材商)同
▲井上有一氏(會社員)ニューアジアホテル
▲大野義雄氏(木材商)同
▲安藤齊次氏(會社員)大都ホテル
▲石黑正義氏(日本電池)同
▲相原常一氏(會社員)同
▲伊藤善一氏(同)同
▲鈴木博氏(同)同
▲中西敏男氏(時計商)同
▲野中時雄氏(滿鐵社員)同
▲小川一郎氏(同)同
▲保野吉三氏(官吏)同
▲加登貢氏(會社員)三國ホテル
▲倉重忠夫氏(映畫館主)同
▲鈴木吉次郎氏(商業)同
▲西原廣氏(同)同
▲秋本淸平氏(會社員)同
▲森田松一氏(滿鐵社員)同
▲谷幾郎氏(會社員)同
▲重富貢氏(官吏)同
▲生野完次郎氏(同)同
▲川井藤三郎氏(哈工業大學教授)同
▲赤塚龍淸氏(間島工業軍役)帝都ホテル
▲志方克己氏(滿洲棉花會社)同

**出發**

▲增田昇二氏 十三日大連へ
▲德永忠雄氏 奉天へ
▲遠藤靜一氏 同
▲佐藤久一郎氏 同
▲木下忍立氏 大連へ
▲八丁虎雄氏 同
▲園田一房氏 奉天へ
▲福持壽雄氏 同
▲望月龍氏 同
▲井上實氏 同
▲三谷淸氏 吉林へ
▲木村見二氏 奉天へ
▲作川鐸太郎氏 同
▲保坂勇氏 東京へ
▲佐々木重雄氏 奉天へ
▲藤原源太郎氏 同
▲森岡要人氏 哈市へ
▲羅金昌雄氏 奉天へ
▲田中清蔵氏 同
▲花岡完昇氏 同
▲秋山藁氏 大連へ
▲伊東熊次郎氏 撫順へ
▲松田太郎氏 奉天へ
▲小森倉松氏 哈市へ
▲佐藤孝一氏 同
▲長井卓夫氏 撫順へ
▲佐藤農夫雄氏 哈市へ
▲藤井源造氏 奉天へ
▲堀越博氏 同
▲池田實成氏 哈市へ
▲鳥谷部愷氏 奉天へ
▲坂本要氏 哈市へ
▲渋田盛次氏 大連へ
▲藤澤常吉氏 名古屋へ
▲新居四郎氏 奉天へ
▲立脇耕一氏 同

### その日〳〵

□ 赤軍據點わが巨翼下に震撼す、曾つて國民政府軍に追はれたのとは全く違ふのだ

□ 敗れた上に處罰を喰ふ、廣東軍將領たるも辛いかなといふところ

□ 南歐がもめるかと思ふとまた中歐でゴタく、あちらの歲末も苦勢が多い

□ 北支交通會社が軌道に乘らんでは、商賣柄困つたものである

□ 義士といひ討入りといふ、これは時節向きな記念日ではある

# 國境の兵隊さんに 又とない贈り物

## 在京七小學校生七千八百名が 眞心こめた數々の各種作品

【兒童慰問作品】

寒風吹きすさぶ酷寒の邊境にあつて治安維持のため日夜奮鬪する兵隊さん達を慰問しようと在京七小學校七千八百の兒童達は一週間前から北滿警備皇軍慰問作品を作製中であつたが、この程これら兒童達の眞心こめた可愛い慰問文二萬三千通、繪畫一千二百枚、習字三百枚と云ふ多數の作品が出來上り十三日學校組合に齎らされた、學校組合ではこの兒童達の無邪氣な作品が兵隊さん達にとつて何よりも好い慰問品であると大いに感激、早速協和會を通じて國境の兵隊さん達に屆けることゝなつた

# 警察官感謝の夕（十六日放送）

四千萬民衆の味方として討匪工作、民衆保護の重任に當る十萬滿洲國警察官の勞を犒ふ「警察官感謝の夕」が十六日午後七時三十分から新京放送局のマイクを通じて行はれる午後七時三十分警察官の歌を合唱し、同八時より植田警務司長の「滿洲國警察の現狀」の講演後、高橋康順氏より警察官の勞を犒ふ感謝の辭を述べ終つて詩吟、歌謠曲、掛合漫才、ラヂオドラマを放送して北滿曠野の第一線に活躍する警察官の勞を犒ふ計畫である

# 献納機銃"新京三笠號" 嚴かな命名式

## 海軍大臣から懇ろな謝辭

銃後國民赤誠のほとばしり大新京三業組合より献納の海軍防空機銃命名式は十四日午後二時から新京國防會館に於て擧行された、この日式場國防會館大ホールの正面には帝國無敵海軍の象徵たる軍艦旗燦と輝やき祭壇の後には献納機銃嚴然とその偉容を横へ武威四邊を振ふなかを海軍大臣代理大日本帝國大使館附海軍武官代谷清志大佐、委員長中岡中佐、村井補佐官、熊本式典係等海軍側、献納代表者楠野權一氏を始め三業組合役員、來賓關東軍代表、新京警備司令官、于滿洲國治安部大臣、在鄉軍人聯合分會長重藤中將、正副市長、正副首都警察總監、協和會、飛行協會、國防婦人會各代表、その他日滿機關代表等約百三十名がそれ〴〵所定の位置に着席熊本式典係の開式の辭にて式は開始され一同國歌奉唱のゝち祭主新京神社植村神職により修祓、降神、献饌、祝詞奏上と神事が嚴肅に進められ、海軍大臣代理代谷大佐、献納代表者楠野權一氏、命名式委員長中岡中佐、來賓代表于治安部大臣等順次玉串を奉奠、撤饌、昇神と滯りなく

**神事**

を終了ついで献納代表者楠野氏の献納の辭がありこれに對し海軍大臣の謝辭即ち

本日茲に大新京三業組合より献納せられたる報國防空機銃三笠號の命名式擧行にあたり一言謝辭を述ぶるは本職の最も光榮且つ欣快とする所なり、思ふに今次聖戰未だ目的達成の途上にあり國際情勢は尚混沌として不安を極め帝國の前途愈々多事多端なりと云ふべし凡そ國策を遂行せんが爲めにはその推進力として充實せる軍備と全國民協力一致の支援を必要とするは今次事變に於て如實に示されたる處にして吾人は益々軍備に力を注ぐと共に擧國緊張して難局の打開に邁進すること緊要なりとす、この秋にあたり愛國赤誠の結晶たる本防空機銃の献納を見たるは寔に時宜に適したるものと言ふべく帝國海軍の內容充實に大なる效果を收め得たるものにして邦家のため慶賀に堪へざるところなり將來本兵器が遺憾なくその全能力を發揮して献納者各位の熱誠に報ひ得ることを信じて疑はず、こゝに各位の報國の至誠に對し深甚なる敬意を表すると共に海軍部內一同を代表し謝辭を述ぶる次第なり

を代谷大佐が朗讀つゞいて

大新京三業組合献納の防空機銃(乙)一挺機銃報國第百四十號をもつて「新京三笠號」と命名す

と命名、來賓を代表して重藤中將の祝辭、祝電披露があり大日本帝國海軍萬歲を唱和し意義ある献納式を終り、引續き祝宴を開き帝國海軍の武運長久を祈つて乾盃、會館裏庭に於て献納機銃の射擊操作があつて解散した

# 物言はぬ戰士 軍馬への贈物

## 「お正月人蔘を喰べさして下さい」と田村兄弟

十三日夜零下二十余度の酷寒にもめげず元氣よく本社を訪れた二少年、これ僕たち小遣錢を節約してためたお金ですが第一線で働いてゐる軍馬にお正月の祝ひに人蔘を喰はせて下さいと各自持參した紙包を提出、變つた献金に係員を感激させた、この少年は市內日の出町二丁目十六番地、田村弘人(一〇)君と同正人(八)君の兄弟で兄さんの方が二圓二十二錢、弟さんの方が二圓十三錢合計四圓三十五錢あつた、よつて少年達の希望に添ふやう關東軍へ献金の手續を了した

# 心快い杵の音

聖戰下に迎ふ第二年の新春を壽き祝ふ御雜煮餅のちんつきがはじまり慌たゞしい師走の狂奏曲に交つて「ペツタンポン〳〵」と威勢の好い向ふ鉢卷に力强い杵の音、餠やさんこそ歲末の時の人である、餠代は昨年に比して五錢の値上、一升當り大體六十五錢見當である【寫眞ははじまつたちんつき】

# 第五十七回彩票 頭彩 一四、八〇八

## 各地へ仲好く一本づゝ

第五十七回福民奬券は十四日午前十時より新京金融合作社聯合會において抽籤されたが開彩結果は左の如くである

△頭彩　一四、八〇八

| | 地 | 賣捌所 |
|---|---|---|
| 甲 | | 正直洋行 |
| 乙 | 錦縣 | 大信利 |
| 丙 | 哈爾濱 | 山口商店 |
| 丁 | 奉天 | 森洋行 |
| 戊 | 新京 | 金泰洋行 |
| 己 | 齊々哈爾 | 洪昌盛 |

△二彩　一八、二四七

| | 地 | 賣捌所 |
|---|---|---|
| 甲 | 新京 | 泰正號 |
| 乙 | | 松尾商店 |
| 丙 | 哈爾濱 | 森洋行 |
| 丁 | 奉天 | 榮商會 |
| 戊 | 錦縣 | 大信利 |
| 己 | 安東 | 高野洋行 |

△三彩　五、二五〇

| | 地 | 賣捌所 |
|---|---|---|
| 甲 | 新京 | 泰正號 |
| 乙 | 哈爾濱 | 山口商店 |
| 丙 | 奉天 | 榮商會 |
| 丁 | | 松尾商店 |
| 戊 | 新京 | 金泰洋行 |
| 己 | 吉林 | 單殿臣 |

△四彩（廿三本）

三一、五〇〇　一〇、七三七　二〇、九〇〇　二九、三〇七　三、四〇五　三六、八〇六　四六、七五二　一、九二二　四九、六九五　四五、四三一　四二、九二九　三六、六一一　三六、四七九　三〇、六九八　三八、三一二　四、一六六　三〇、〇二六　二二、七八六　四八、七三三　二〇、三九八　一四、七七五　四、九八八　四七、九一五

△五彩（四十八本）

二二、一七一　一五、六七六　四六、七三一　三九、二九五　三七、〇五〇　二三、二二六　一九、七四〇　三〇、九三二　三七、五八一　五、一三八　二九、九三一　四八、一九〇　三七、九九七　三九、六九三　三三、五七三　二九、六六七　四二、一八九　二二、二二六　四四、八七二　二、四三八　二五、〇四五　一一、六三七　四三、七五三　二九、一二一　一、三二四　二八、五七七　二三、四四七　四一、九七九　三九、九七四　四四、八六一　二五、六四三　三五、五四四　二、六九八　三九、六七九　一九、九八二　一三、五一〇　三四、〇四五　四六、三六三　五、六二九　一一、二四四　四七、八一四　四九、八八五　一二、一八五　一、八一八　八、九一二　九、八一〇　四三、一九九　二六、八一〇



# 馬車客を装ふ強盗 昨夜も三ケ所に

## 特別警戒を尻目に同じ手口

年末特別警戒の網を潜つてあだかも人なきが如く連夜に亘つて客馬車夫專門に襲ふ大膽不敵の手斧强盗出現に捜査陣は躍起となつて犯人追跡中の折も折十三日夜市内に於て同一手段の客馬車夫を襲ふ強盗三件が惹起した

**（その一）** 十三日午後八時三十分頃市内西三道街一三七號居住客馬車夫袁明文(二四)が驛前旅館悅來棧から日の出町三泰棧まで十五錢の約束で黑オーバに身を包んだ年齢三十歳位の滿人を乘せたが乘客は途中再び二十錢を約束し新天地行を命じ進行中人影無き新華街小廟街附近路上に差しかゝるや車を止めた乘客は強盗に居直り「金を出せ」と脅迫した、馬車夫袁は「金はない」と應じなかつたが矢庭に隱し持つた手斧を以て袁の後頭部二ヶ所を斬りつけ悲鳴に驚いて一物も得ずに北方の闇に逃走姿を晦した、幸に袁の負傷は輕傷であつた

**（その二）** 十四日午前零時五分頃長通路門牌四號居住客馬車夫張喜生(四五)は東五條通附近で一名の滿人を乘せ日の出町方面へ向ふ途中同町六丁目三泰棧前路上附近で乘客は手斧を出し張を脅迫所持金一圓十八錢を強奪逃走した

**（その三）** 十四日零時四十分頃自靈街五號居住客馬車夫秦永成(二〇)は長通路太平街關東軍宿舍に行く年齢二十歳前後の黑オーバを着た滿人男を乘せ途中忠靈塔前北側路上に差し懸るや乘客は車を止めて金を支拂はず立ち去らうとしたので馬車夫秦はあわてゝ金を請求したところ乘客は「何を」と言ふなり所持してゐた根棒用のもので毆打、脅迫して所持金二圓五十七錢を強奪逃走した、一夜三件の強盗突發に捜査陣總出動島貫捜査股長指揮の下に全市に非常線を張り徹宵捜査したが未だ就縛されてゐない

# 鐵路を染めた 情死事情判明

既報、深夜の鐵路を血に染めての情死事件は鐵道警護隊より哈爾濱への照會に依り女の內縁の夫哈爾濱交通會社勤務小澤宗助氏が十四日朝來京、詳細取調べの結果左の如く事情が判明した

即ち鐵路に散つた小澤初子(二一)の實家は兵庫縣甲子園近傍にあるが複雜な事情の貧困な家庭らしく幼時から京都へ舞妓に賣られ、それから苦界生活を續けてゐたが、その生活から脫れる爲昨年秋東京へと逃出し、同地で哈爾濱斜紋街カフエー夢路の女給募集に應募し渡滿、女給生活を續け本年七月知りあつた前記夫と結婚したものであつたが、女給の身許照會が郷里に行つた爲、實家から內地へ歸れ〳〵と矢の催促があり、遂に哈爾濱の警察へ保護願が出され、警察より十二日までに歸るか歸らぬか確實な返答を求められ、實家へ歸つたら又賣られるので無いかと思ひ惱んだあげく十一日正午頃夫には友人の所へ行くと稱して家出、以前よりカフエーで馴染の客で同人の身の上に同情してゐる山崎平作(二四)を道連れに來京、吉野町四丁目喜久屋旅館へ夫婦と稱し投宿、こゝを最後の場所と十二日夜カルモチンを飲み心中を企てたが死に切れず鐵路へと死の延長を圖つたもので男は單に道連れと判明した

# 朦朧石炭商の 取締方針協議

## けふ炭業委員會

最近家庭用石炭の供給不圓滑に乘じて朦朧小賣人が增加し日滿商事指定價格より三割乃至五割の炭價引上げを行つて一部需要者に不安を與へてゐる狀況に鑑み政府では家庭用石炭の配給圓滑を計り不當業者の彈壓を行ふことゝなり、十四日午後三時より炭業委員會を國務院に開催し具體的方策を決定することゝなつたが產業部では右決定に基く當局の方針に反し不當利益を貪つて販賣網を攪亂するものは治安部當局と連絡をとりこれが摘發をも行ふ模樣で本日の炭業委員會の結果は注目されてゐる

# 全聯決議事項 處理方法協議

## 六部門別に研究

本年度全國聯合協議會に上程審議された五十件の決議事項の處理については曩に六部門に類別して政府、協和會の關係者をもつて全聯決議事項處理籌備委員會を組織し愼重協議を進めて來たが大體この程處理方法について成案を得るに至つたので、十四日午後二時より協和會第一會議室に四十名の委員が參集第一回處理籌備委員會の總會を開催した協議內容は主として既に協和會聯協科で練つて來た案の上に今後全聯に對する民衆の信賴を嵩め期待に副ふべく決議事項の徹底的實踐問題について大綱を決定する筈で、第一回總會後は專ら左の如く六部門別に協和會、政府等の實際責任者をもつて夫々委員會を組織して全聯使命の達成に邁進することゝなつてゐる

- ▲第一部行政關係 委員長 谷總務廳次長
- ▲第二部民生關係 委員長 曲實踐部長
- ▲第三部產業關係 委員長 五十子農務司長
- ▲第四部經濟關係 委員長 古海主計處長
- ▲第五部治安司法關係 委員長 植田警務司長
- ▲第六部交通關係 委員長 恒吉補導部長

**國策講演** 聖戰既に一年有半、戰の進展に伴ひ四圍の情勢は決して樂觀を許さず全國民一層の緊張と覺悟するとき滿鐵新京支社…係では

十五日午後六時半より西廣場滿鐵俱樂部に於て駐滿帝國大使館附海軍武官代谷清志大佐を聘して「西太平洋の將來戰」の題にて一般市民のため大講演會を開くことになつ、代谷大佐は日本海軍部內に於ける太平洋問題研究の權威であり、今次事變には〇〇艦長として南支海軍に奮戰した勇將である、同大佐の講演は我々に示唆すること尠からず、更に海軍秘藏映畫「無條約時代」「赤道を越えて」は講演をより印象づけるものと見られる入場無料多數市民の來場を歡迎すると、たゞ當日は場內整理の都合により小供の入場は一切嚴禁する筈である

# 義士を偲ぶ

赤穗義士が元祿十五年の昔、恨み重なる吉良上野の邸に討入り目出度く本懷を遂げた日を記念して十四日は各小學校で種々義士を偲ぶ催しを行つたが、白菊小學校では高等科兒童が白銀の校庭で義士討入りの實況を演じ兒童一同が參觀してその昔を偲んだ【寫眞は白菊小學校で】

# 金州の藝妓逃走

關東州金州赤城町幸亭藝妓小圓こと熊本市天神町生れ槇寺フサエ(二八)に去る八日無斷家出したが、調査の結果荷物も無く計畫的逃走で馴染客の渡部某(三〇)と手に手をとつて逃走したこと判明、十四日中央通署へ捜査手配があつた



# 亡夫忌明に 恤兵献金

## 今野ヨシエさん

十四日午前中本社へ來訪した特別市百滙街六〇二今野ヨシエさんは金一封を皇軍將士慰恤金の中へお加へ下さいと寄託、直ちに所定の手續きを了したが、右は同日が亡くなつた主人の七々日の忌明に當るので香奠がへし等を行ふ筈のところ時局柄これを廢し献金に代へたものである

### あす（十五日）

- ▲協和會青少年指導者日本派遣團一行出發、午後六時五十分
- △本社募集新年文藝締切
- △國策講座代谷大佐講演「西太平洋の將來戰」於西廣場俱樂部、午後六時半
- △郵政儲蓄週間開始
- △交通訓練デー

### 今晩のおもなる放送

- △七・三〇國民歌謠（東京）
- △七・四〇講演（大阪）高石眞五郞
- ▲八・〇〇浪花節交響曲（東京）梅原秀夫
- ▲八・三〇ラヂオ小說「大石藏之助」（東京）
- ▲九・〇〇連續講談（東京）一龍齋貞山

大同九年十二月十四日第三種郵便物認可




# 新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介


# 陸の荒鷲部隊大擧して
# 監利に巨彈の雨
## 五千の敵部隊を潰滅

【〇〇基地十四日發國通】陸の荒鷲部隊は十四日午前十一時頃大編隊をもつて岳州の北方五十キロの監利を空襲し同地に集結中の約五千の敵大部隊に猛烈な重爆擊を加へてこれを潰亂に陷れまた軍用倉庫及び軍事施設を爆破炎上せしめ多大の打擊を與へた

# 中央地方 稅制の整理斷行
## 藏相、政府の方針明示

【東京國通】池田藏相は十四日の明年度豫算内示會席上增稅と稅制整理について政府の意向を表明し特に中央地方を通ずる根本的稅制整理を明後年度即ち昭和十五年度より實現する方針を明かにしたが、右に關する政府の方針は左の如きものである

中央地方を通ずる稅制の根本的整理については前議會に於て賀屋前藏相の答辯した如く事變下において國民所得の變化甚しき際事變の一段落を見る迄は困難であるとされてゐたが、事變は今や文字通り長期戰に入り、その終了する時期についても全く見透しを得難い現狀にあるので、これをいつ迄も遷延すべきにあらずとなし愈々明後年度を期して、その實現に努力することゝなつた【寫眞は池田藏相】

【東京國通】池田藏相は十四日衆議院豫算内示會に於て一部財源として新規增稅を斷行する旨を明かにしたが、これと同時に租稅制度の上に於ても産業の振興、生産力の擴充に副はしめるやう立法上並に行政上の措置を講じ度いと述べてゐるが、右は左の如き稅の減免を行ふことを意味するものと見られる

一、製鐵事業法その他の事業法中に規定してゐる免除の特典を更に擴張すること

一、現行法では課稅所得に際し研究費を控除しないが、この點を改正して研究費は課稅所得より控除すること

一、所得稅法施行規則第十三條及び營業收益稅法施行規則第十四條に規定してゐる金銀等重要物資の製造業者に對する所得稅、營業收益稅免除の規定を改正しこれによつて免除すべき物資を更に擴張すること

# 上海占領 地區復興狀況
## 特務部復興班發表

【上海十四日發國通】十四日上海特務部復興班發表による上海日本軍占領地域十二月十日現在の復興狀況は左の通りである

（一）事變直後より十二月十日までに至る上海の占領地域内への支那人復歸世帶數一〇、六三二世帶（二）復歸通行許可證發行數七七六四二（三）一般通行許可證發行數一八一、〇九九（四）集團通行證發行數一九五、二六一（五）邦人雇傭支那人數七〇、八五一（六）外人雇傭支那人數四二、六三三（七）邦人紡績雇傭支那人數六五、三六九

なほ十一月一日現在上海在留邦人數は三萬八千九十五名である

## 宗教國策團體 中支に結成
### 近く發會式

【京都國通】日支提携支那民衆の宣撫を圖るためかねてわが國各宗教團體の統制ある支那進出を要望せられてゐたが文部省と宗教各派代表が協議を進めた結果、中支においてわが國の佛教六十八派、神道十三派、キリスト教十二派を打つて一丸とする國策團體を結成する事に決定、中支宗派大同聯盟と名づけ日本側より總裁を、支那側より副總裁を選出、事業遂行するもので本年末か來春早々上海において盛大なる發會式を行ふ運びとなつた、聯盟結成委員長西本願寺上海別院輪番小笠原章眞氏は準備のため十七日長崎出帆の長崎丸で歸滬する、なほ同聯盟佛教部の事業として

一、中支各地に日華佛教會を設立すること

一、日支佛教留學生の交換

一、支那寺院の復興助成

# 總額四億三百萬圓
## 明年度豫算・主計處査定完了

主計處では明年度豫算案編成につき各部と折衝中のところ最後に殘された協和會、交通部、治安部の追加要求に對する査定を完了、こゝに總額四億三百萬圓に達する明年度一般會計歳出豫算案の編成を終つた、當初主計處では大體三億九千萬圓程度に喰止める豫定であつたが、各部の復活要求により千三百萬圓の增加の已むなきに至つたもので愈々來週月曜日の定例國務院會議に上程の運びとなつた

# 米海軍大建艦計畫
## 明年度廿二隻を建造

【ニューヨーク十三日發國通】米國政府は明年度更に大規模な海軍擴張を實施する方針と傳へられてゐるが、十三日ヘラルド・トリビユン紙ワシトン支局は信ずべき情報として明年度新建造計畫の内容を次の如く報じてゐる

米國海軍は明年度に廿二隻の新建艦を行ふ豫定であるその内譯は主力艦二隻、巡洋艦四隻、驅逐艦八隻、潛水艦八隻で主力艦の噸數は四萬五千トンとなろう、なほ南北兩米を同時に防衞するため大建艦を行ふべしとの輿論も相當に强いが米國海軍としては差當り明年度豫算にはこれ以上建艦費の追加要求を行はぬ事に大體方針を決定した模樣である

# 皇太后陛下歳末
## 御贈答御取止め

【東京國通】長期聖戰下の歳末に際し十五日から經濟週間を實施、擧國生活改善の實を擧げようとしてゐる折柄、畏くも常に御節約を旨とせらるゝ皇太后陛下には、一層御緊縮の思召にて從來各宮樣方との間にお取交し遊ばされてゐた歳末の御贈答もこの多は御取止め遊ばされる御由にて、陛下の有難き思召を拜された秩父宮、高松宮、三笠宮、竹田宮、北白川宮、朝香宮、東久邇宮の各宮樣におかせられてもこれに倣はせられて大宮御所並びに各宮樣との御贈答はお取止め遊ばすことに御申合せになつたと承はる、皇太后陛下の畏き思召に副はせられ各宮樣が國策に進んで範を垂れさせられるは畏きゝはみである

# 建設に邁進
## 臨時政府一周年記念に 王克敏氏宣言

【北京十四日發國通】臨時政府成立一周年記念式典における王克敏氏の宣言左の如し

臨時政府は危急の際に成立してより茲に一周年、今にして既往を顧みれば感慨無量のものがある、現在總て隆盛に向ひ人心も平靜に歸するに至つたのはひたすら感激に堪へざるところである、吾人は政府の活動に當り聊かも綱紀を弛緩することなく瞬時も遲滯せず非常に際して躊躇せざることを念願とした、然しながら家を失ひ流離する災民の救濟に至つては

### 任重く

して道遠きの狀態に逢着した、この救濟の道はたゞ先づ人心を安定し政體を整へこれを常道に復し、然る後進んで大業の復興を圖るにあるんとする誠意は實に茲に存するのである、臨時政府は東亞全局の安定が實に中日兩國の協力に依存し中國一切の建設事業が特に日本の指導と援助に求むべきであると思惟する吾人が誓つて獻身の勞を致さ友邦政府は兵を出して亂を治め窮狀を克服して悉く維新の形態に變つたのである、わが國はこの廣大無私の信念により中外と共に安寧の歡びを得たのであるが、その間における平和愛好共濟の精神は國民の深く感謝するところである惟ふに友軍將士は原野に屍を晒し或は年餘に亘る勞苦を續けられたのであるが就中その英靈に思ひを馳せれば誠に哀悼と感謝に堪へぬものがある昨年の事變以來各地の秩序は俄に破壞され擾亂紛糾の時に當つて地方紳商は艱難危險をも辭せず力を盡して治安の維持に當り故鄕を保護するの功を遂げられたのであるが、今にしてこれを追想するに轉た感慨に堪へぬものを覺える、直ちに個別的にその

### 功績を

調査し功勞著しきものはそれ〴〵速かに表彰しもつて華北各地方の功勞ある紳商に對し感謝の意を表せんとするものである、一年來内外諸種の新經營は漸次端緒につくに至つたが、特に省縣各地方官の獻身的努力は余の最も感激するところである、今後ます〳〵精勵を盡し多言を戒め時艱を匡濟し互ひに勉勵せんことを望む、今や反共救國の聲は全國に遍ねく危きを救ふの道は他にあることなし即ち本政府の信念は既に屢次の宣言に闡明したるところであるが維新政府及び近く見るべき組織と連絡協力して積極的に政治の根本方針を研究し輿論に呼應して新中國建設の實現を期せんとするものである、茲に記念の祝典を擧行するに當り所信を中外に述ぶ

### 張總理祝電

張國務總理は十四日、中華民國臨時政府成立一周年に際し同政府行政委員長王克敏氏宛左の如き祝電を發した

本月十四日貴政府成立一周年記念祝典に當り欣祝に堪へず、東亞興隆のため益々力を致し相携へて樂土建設に邁進致したし、茲に謹んで慶祝の意を表し併せて貴政府の益々隆昌ならんことを祈る

# 元外相芳澤謙吉氏
## きのふひかりで來京

元外相芳澤謙吉氏は滿洲國視察の爲十四日午後九時三十五分新京驛着ひかりで來京ヤマトホテルへ入つたが左の如く語つた【寫眞は驛着の芳澤謙吉氏】

支那事變は先般政府の聲明にあつた通り長期交戰と長期建設が併行していくことになろう、援蔣國家群に手を引かせると云ふことは英國は話のしようでは手を引くかも知れぬが、ソ聯の援蔣方針は蔣が窮地に落込む程積極的になろう、最近の日ソ關係はソ滿國境の絶えざる紛爭はもとよりであるが、漁業問題、石油問題等ことごとく惡材料ばかりだ支那事變とは別個に考へてもソ聯の反省を求むるために强硬手段を取る必要がある、歐洲方面におけるメーメル問題、チユニスコルジカ問題等何れも獨伊の主張通り解決するものと思はれる、歐洲の時局と日支事變は切離して考へる譯にはいかない、獨の東進政策、伊の西進政策は英佛の苦痛とするところで支那事變とも關聯性がある、ドイツのウクライナ進出政策はメーメル問題の解決と共に益々積極化するだらう

なほ芳澤氏は數日滯京の豫定

# 新寧鐵路を自爆
## 皇軍進擊說に怯え蔣、余漢謀に命令

【廣東十四日發國通】支那側消息によれば蔣介石は桂林軍事會議の決定に基き余漢謀に對し新寧鐵路の自爆を命じたと傳へられる、新寧鐵路は澳門の西方新會より白沙に至る鐵路で、敵はこれを利用して從來澳門附近に集結して軍需品を廣西方面へ輸送しつゝあつたが、皇軍の廣西進出說に廣東省内に殘された唯一最後の鐵路爆破を計畫したものであり、その焦慮の程が察せられる

## 樞府官制改正案
### 本會議で可決

【東京國通】樞府定例本會議は十四日午前十時天皇陛下親臨の下に宮中東溜の間において開かれ平沼、原正副議長以下各顧問官並びに村上書記官長、政府側より鹽野法相、木戸厚相、板垣陸相ほか各閣僚及び船田法制局長官その他參列し御諮詢案

一、樞密院官制中改正の件（樞密院御諮詢事項の改廢整理に關するもので同時に從來の御諚書による御諮詢事項及び樞府政府間協定に係る御諮詢事項を法文化したもの）

を上程、原委員長より去る七日の審査委員會における經過ならびに結果につき報告、審議採決の結果委員長報告通り原案を可決、天皇陛下入御遊ばされ同卅分散會した、よつて政府は該案の御下渡しを待ち來る十六日の閣議において正式決定をなし上奏御裁可を經た上公布直ちに施行する

# 國府の排日教育を
# 痛烈に反擊す
## 開建縣教育科長が

【廣東十四日發國通】廣東省開建縣教育科長の要職に在つた簡吳萊氏は昨年事變勃發當時國民政府の排日教育方針を嚴正に批判したため罷免され廣東市内某所に閑居中、十三日南支派遣軍の某機關に對し國民政府の誤れる教育方針に關する痛烈な反擊を加へ且つ廣東治安維持會當面の對策につき左の如き獻策を試みたが國民政府批判の輿論が漸次各方面から昂まりつゝあるは注目される

一、國民政府の教育は滿洲事變後徹底的抗日教育に終始され國民生活に必要なる職業教育は完全に沒却されて來た、此の結果國民は今日塗炭の苦を見るに至つたのである

二、廣東人は廣東に一日も早く新政府を成立し明朗廣東の實現されることを熱望してゐる、當面の問題として日本軍が之等失業者をなるべく多く使用して救濟に當られたい

なほ簡氏は杭州大學法科を卒業して廣東及び南京において小學校の教員を歷任し新聞記者などを經て開建縣教育科長に任じた新進の教育家である

一、社會教育事業の經營等各項目が擧げられ眞の日支の精神的提携を圖ることゝなつてゐる

# 防空飛行 兩協會
## 近く合併實現か

滿洲防空協會と飛行協會はその仕事の性質から見て不可分の關係にあるにもかゝはらず現在の如く各別に獨立してゐるのでは種々不都合の點があるのでこれを打つて一丸とすべしとの議が擡頭し、過般第一回委員會を開いて協議したが更に十四日午後國防會館にて第二回委員會を開いた情勢より見て近く合同するものと見られてゐる

## 警察賞規程
### けふ公布さる

政府は警察官の功勞に酬ゆるため新たに警察賞規定を設けることゝなり、同規定は去る五十八次國務院會議を通過、十三日の參議府會議の諮詢を經て十五日公布明年一月一日より施行することゝなつた

## 臨時國建人事

臨時國都建設局の庶務、管理兩科長は十四日左の如く發表された

臨時國都建設局事務官 落合康
任臨時國都建設局理事官（庶務科長）
敍薦任三等

臨時國都建設局事務官 川上幹夫
任臨時國都建設局理事官（管理科長）
敍薦任三等

## 興亞院技術部長

【東京國通】興亞院技術部長には内務畑より詮衡するに決し豫て政府において人選中であつたが十二日内務省土木局第二技術課勅任技師宮本武之輔氏を起用するに決し、十六日の閣議決定を經て左の通り發令の筈である

内務技師 宮本武之輔
任興亞院技師（一等）
技術部長を命ず

## 吉野副總裁披露

吉野滿業副總裁は十四日午後六時半からヤマト・ホテルに在京關係者を招待して就任披露宴を開いた、來賓としては張國務總理を始め呂產業、李交通兩大臣、沈參議、星野總務長官、丁新京商工公會々頭、西村經濟部、岸產業部各次長、田中中銀、富田興銀兩總裁、その他政府關係、在京事業、軍代表者等百廿餘名、主人側からは吉野副總裁のほか鮎川總裁、馮副總裁以下滿業首腦者出席、まづ鮎川總裁の挨拶があつてのち吉野副總裁起ち就任に至るまでの經緯を說明した上事變第三年度を迎ふるに當つての日滿支經濟界の動向並に滿洲產業開發の將來と滿業の立場に關し所信を披瀝、在滿各方面の援助を希望したが、これに對し張總理、星野長官、岸次長、田中、富田兩總裁等交々起つて就任を祝福すると共に滿洲產業界のため同氏今後の活動に絶大の期待を寄せる旨を述べ宴に入り主客一同酒杯のうちに何れも打ち寛いで歡談、午後九時盛會裡に散會した、なほ吉野副總裁は同夜十一時卅分發列車で就任挨拶のため奉天に向つた

## 又手斧强盜

打續く客馬車夫專門の大膽不敵は手斧强盜に當局躍起の折柄又も十四日午後十時十分頃市内軍用路南街居住馬車夫雷貴陽（三三）が大和通で黑詰襟服を着した二十五、六才の滿人を乘せ日の出町六丁目二番地先路上へ差し掛かるや件の乘客は忽ち强盜に居直り手斧で雷を脅迫し、現金一圓、毛皮付外套を强奪し悠々姿を晦ました

### 人事往來

▲久保田省藏氏（昭和製鋼所）十四日來京ヤマトホテル
▲芳澤謙吉氏（貴族院議員）同
▲古賀友一郎氏（ブリツヂストンタイヤ）同國都ホテル
▲丹羽長道氏（小西六商店）同
▲太田彥作氏（同）同
▲渡邊三郎氏（官吏）同
▲田村一雄氏（日本生命）同

### 偶語

國家興隆文化の消長は一に交通機關の發達如何にあることは世界を通じて同一原理であることは歷史が明らかに物語つてゐる▼中華民國臨時政府成立漸く一年にして今日の如き赫々たる建設の巨步を運んだことは一に交通機關の復舊によるものと云へる▼現在滿鐵に於て營業してゐる路線の延長は約八千キロに垂んとし三十年大陸開發に培はれた滿鐵魂を遺憾なく發揮してゐることは心强い▼而しひるがへつて彼等交通報國の戰士の上に思ひを致すときなどは淚なきを得ん▼派遣社員のうち短きも半ヶ年永きは一年有半父母妻子と別居して一意鐵道報國に專念してゐるのであつてその忍苦から救ふことは實に交通會社の設立であつたのである▼最近の中央情報によれば北支交通會社設立は遲々として進まず或は明年の新年度までにはその運びに到らずと傳へられる▼我々はその原因を探究しやうとは思はぬがその及ぼす影響の重大なるを惟ふとき無量の感に打たれるのである

## 社說

### 滿洲支那の理解徹底を

滿洲に育つた女學生が内地を見學旅行して感想を述べてゐる文章において日本人一般の滿洲についての理解の足りなさを慨嘆してゐる部分が注目を惹いた。すでに滿洲國成つて七年、大陸移民の事業等も着々と進行してゐる、そして昨年來支那事變の勃發によつて日本人の滿洲、支那に對する關心はいやが上にも昂められてゐる筈なのであるが、一女學生をしても上記のやうな感想を持たしめるほど日本人の滿洲についての理解が缺如してゐるといふことはまことに情無いことであると言はねばならぬ。

思ふに曾つては日本人もその島國的生活に慣れてしまひ國外の事情に對して知識を缺いてゐてそれで濟んだ時代もあつたであらう。しかし今は大陸に向つて大なる發展をなさうとする劃期的時代に臨んでゐるのである。曾つてのやうな島國的生活、閉鎖された生活、獨善安穩をたのしむ生活、そのやうなことはゆるされぬ筈である。たゞに少數の先覺的分子のみが徹底した理解を持つてゐるといふだけでは足りないのである。日本人全體が今や滿洲、支那についての理解を充分に持つことが必要なのである。それなくしては日滿一體といふことも到底實現され得ないであらう。東亞協同體の完成といふことも到底可能性が存しないであらう。

日本人一般に滿洲、支那についての理解を徹底せしむるにはどうしたらいゝか。思ふにこれには滿洲國、滿鐵、滿洲移民關係機關等が相當の努力をなしてゐることは認められ、それらも相當の效果をあげてゐることを信ずるのであるが、更に日本内地の側において積極的に努力することが極めて肝要であらう。そしてそれには教育の分野において、これをなすことが大きな效果を持ち得るであらう。今日、内地の小學校等において滿洲支那についてどれだけ說かれてゐるであらうか。これを教科書等によつて考ふれば、まだ〳〵不足なのではないか。それに滿洲、支那の現實は刻々として動きつゝある。活きた教材を活用することが大事なのである。中等學校等においても斯うした懸念がある。更に專門學校、大學等においても滿洲、支那について學ぶパーセンテヂはもつと多量であつていゝであらう。なほ又當局等では最近一般雜誌、讀物等に一種の統制を加へやうとしてゐるのであるが、宜しく滿洲、支那についての正確な有用な材料を盛らせるやう指導していゝであらう。また映畫、演劇の如きものも大いに活用すべきであらう。映畫の如き曾つては或る種の逆效果を與へたものもあつたと思ふ。充分に考慮すべきことであると思ふ。

# 天津を中心として驚異的建設展望

## 臨時政府樹立一年の回顧

【天津十四日發國通】臨時政府樹立後一ヶ年間における天津特別市及び河北省政府管内の情勢は概略左の如くで、主として治安の確立と積極的經濟活動に力を注いで來たことが特に目立ち、これ等は必ずしも急テムポならずとも着々その向ふべき所へ向つて進んでゐることが認められる

### △政治

臨時政府の組織ならびにその發展に併行し天津特別市公署ならびに河北省政府の機構も大いに整備し、その機能も漸く發揮されて來たが、天津は抗日共産分子の蟠居地域に…

# 商工都市として更生する徐州

## 大會戰を劃期的一轉機に

# 濟南を中心とする山東省政一ヶ年

## 驚異的發展と復興

# 機構一元化なつた〝青年警察〟の出現

記者 門脇公一

〔三〕

### 近衛首相全快

【東京國通】近衛首相は風邪のため去る十日以來荻窪の私邸に引籠つて療養に努めてゐたが、全快したので十四日午前十時十五分首相官邸入りをした

### 苦米地少將歸還

【下關國通】保定、太原攻略戰をはじめ北支山西に轉戰勇名を馳せた苦米地四樓少將は十四日朝下關入港の興安丸で一年三ヶ月振りに祖國に歸還した

### 國防皇軍慰恤献金品〔本社取扱〕

一金二萬七千五百七十八圓〇四錢五厘(關東軍司令部)
一慰問袋千三百五十個(同)
一金七十四圓三十五錢軍用家畜慰問金(同)
一金三百圓也(國防館基金へ)
一金五千二百五十三圓三十四錢(駐滿海軍部へ)
累計三万二千九百三十九圓七十三錢五厘 ……十二月十四日迄の分……

## 讀者の領分

### 給與令改正に對する質疑(一鮮系官吏)

投中稿傷歡不迎可

當局は今回新文官令並に給與令改正に際し聲を大にして民族的差別撤廢、人物本位、應能主義であることを聲明した然し實際に於ては從來特別津貼を給せられし者即ち日系官吏と特別津貼を給されし者即ち鮮滿系官吏との差別的給與を其の儘に本俸に直して其の差別を一層明にした、異民族との間に差別を付けたとはまだしも同じ民族內にも其の人の人物とか能力とかを考査せずして從來の差別的給與を其の儘本俸に直したことに對しては一層其の意を解するに苦しむものである、若し(一)同じ民族であり(二)以前同じ官廳に勤めた人であり(三)同じ學歷を有し(四)同じ履歷を有し(五)其の人物に於て手腕技倆に於て平素の勤務成績に於て同じであれば同じ待遇をするのが合理的ではあるまいか!官吏に官等の高下給與の多寡に差のあることは其の學歷、履歷、人物能力の相違に依る、從つて總ての條件が同じであれば同じ待遇を與へねばならぬ、若し之に反し甲に厚く乙に薄ければ之は權衡を失したる人事と謂はざるを得ぬ、若し以上の如き不合理、不權衡を不合理に非ら不權衡に非らずと說明せんとすれば其の相當の理由がなければならぬ、然るに之に對する當局者の辯明には甲と乙とか總ての條件が同一であつても滿洲建國の事情に鑑み前者は招聘の手續に依り後者は現地に於て採用せる爲に待遇に差異のあることは已を得ずと、然し此の答辯は自家撞着を免れないのである、即ち今回の給與令改正が人物本位應能主義に依るものであるとすれば招聘したる者たると現地に於て採用したるものたるを問はず宜しく其の在職官廳をして其の平素の勤務成績、手腕技倆等を考慮して詮衡を行はしめ若し後者が前者に劣らず、又は其の學歷、履歷等に於て前者と同一であれば前者同樣の給與に是正して新給與令を適用すべきである然るに何等の考試方法又は詮衡方法を講ぜず從前の不合理且つ差別的俸給を其の儘新給與令の本俸に直して現地採用者は一概に無能者と看做し總ての條件が同一であるに不拘後者に前者の半額の給與を給することが王道國家の爲政當局者として公平の處置であらうか、自分の主觀的に非ずして客觀的に觀て人と總ての條件が同じであれば同じ待遇を望むことは人情であり良心的であり否寧ロ動物としての本能ではあるまいか、これが不當の要求と誰れが云へやうか?元來滿洲建國當時、人事當局の詮衡方法が全く誤つた認識に基いて行はれたのである即ち鮮內に於て內地人同僚と十數年一緒に勤務し日本官吏として充分なる訓練を受けたる前歷ある鮮系の人と履歷は確實ならず其の戶籍年令すら皆目不明の滿洲人とを同じレベールに置いて詮衡し同じ待遇をしたことは不合理非常識である、此を是正することが今回の文官令及給與令改正の趣旨でなければならぬ、況や其の中には鮮內の現職官吏として錚々有能のものが滿洲建國聖業を憧れて最先き馳參して五、六年間建國聖業に貢獻したにも不拘只現地採用と云ふ理由のみにて此の如き不合理の待遇を受くることは悲憤に不堪敢へて當局者の責任ある御回答を求む

# 全滿アルカリ地帶の現地調査概況(完)

## ＝第三班調査報告＝

△興安南省北部三旗

調査旗名　科爾沁右翼前旗(西科前旗)　科爾沁右翼後旗(西科後旗)　扎賚特旗

本調査地域は興安嶺山脈の連亙せる山地を綽江支流である洮兒河及び潮爾河等が流れて居り、年平均降雨量三〇〇―四〇〇粍內外の乾燥地帶であり從來アルカリ地帶として考へられてゐた地方であるが、土壤を次の五種類に大別することが出來る

一、河川の流域に生成せられた沖積土

二、白亞線大石寨附近より以東にある高燥なる丘麓に存する運積土の發達したる栗色土壤

三、白亞線大石寨附近より以西にある標高稍々高く山岳地帶にして度期の氣溫比較的低き地方における山麓の運積土に生成せられたる森林褐色土壤

四、勾配緩かなる潮流河下流地方の地下水位の影響著しき環境の下に生成せられた濕潤型土壤

五、沖積土の丘地に圍まれた排水不良なる低地にレスが集積して生成せられた扎特南方域泡子附近又は西科前旗莫根廟附近等に見られるアルカリ土壤

以上の如く所謂アルカリ土壤は(五)に屬するものゝみでその分布狀態は豫想外に小範圍に止まり而もその性質は農耕上より見て比較的良好なる性質を有するものである

現在主として農耕地となつてゐる土壤は(一)であり(二)(三)は概して牧畜に使用せられて居る個所であり(四)は現在未開墾地として殘されてゐるが、表土深く腐植土に富み肥沃なる土壤で治水工事をなせば水田として好適の地である、兎に角當地方は自然的條件に惠まれず生產力の低い土壤が大部分を占めて居り他地方のアルカリ地帶と同樣の取扱ひをなして差支へなきものと考へられる

次に當地方の農業形態に就ていへば當地帶における農業は從來遊牧を業とせる蒙古地帶に民國當初以來土地開放のため侵入して來た滿漢人により刺戟せられて發生したものであり近々二、三十年の歷史を持つに過ぎず未だ西科前旗滿洲屯の如く固定包(ボオ)に依り牧畜を業とし農耕は僅に黍の如き自家用食料作物を耕作するに過ぎない、原始農業より扎賚特旗の解放蒙地に見られる如き輪作式經營をなせる農業に至る間の農耕と牧畜が混在せる種々雜多なる形式の農業が營まれて居る、今これを大別すると次の如し

(一)半農半牧地帶
(二)主農從牧地帶
(三)農業地帶

一、半農半牧地帶

扎賚特旗の潮流河上流地方に行はれてゐるもので未解放蒙地であり住民は悉く蒙人であり一定の土地に定住し部落附近には牧畜のみを行ひ農耕地は數粁離れた豐饒なる土地を選んで開墾し住宅は二ヶ所に有するもの多く、中には移動包による遊牧をも行ひ遊牧、牧畜、農耕の三つの異つた經營を行ひ猶未だ自給自足の域を脫してないものである、主要役畜は牛であり主要作物は包米、粟である

二、主農從牧地帶

1、以外の未解放蒙地の大部分と西科前旗歸流河流域の滿蒙人雜居せる解放蒙地を含める地方で事變以前の匪害及び事變以後の打續く水害により家畜の數は半減又は三分の一に減じ必然的に牧畜より農耕に移行せるもので現在既に農耕が牧畜を驅倒せる地域である主要役畜は牛で馬は比較的少く價格安く管理容易なる驢馬が全般的に普及してゐる

主要作物は粟(谷子)、玉蜀黍(包米)、黍、高粱、蕎麥、大豆である、一戸當耕作面積は最大八〇晌で二〇―五〇晌程度である收量は北滿地方に比し二分の一乃至三分の一で生活程度は一般に極めて低く小農は野草の刈取り又は木根(ガータ―)の採取販賣、杏仁、防風等の採集によつて現金收入を求めてをり大農と雖も農耕以外の牧畜によつて生活の不足を補ひ漸く再生產を行つてゐる狀態である

三、農業地帶

扎賚特旗の東部平地の解放地で地味比較的肥沃にして可耕地の大部分は開墾せられ土地の獲得も相當困難となり屯の規模も大で其の構成も地主、地主兼自作、自作、自作兼小作、農業勞働者等より成り其の分化が明瞭である、牧畜は馬最も多く騾驢これに次ぎ牛は極めて少い、主要作物は高粱、粟、玉蜀黍、大豆で大豆は約三十%作付せられ既に輪作經營が行はれ、農業樣式も1、2、の如く不安定のものでなく既に平衡狀態に達して居る

以上が當地方の農業の概略であるが當地方は自然的條件以外に土地問題即ち蒙地解放の如き社會的條件に支配せらるる事大であり何等手を加へずして直に農耕し得る可耕未墾地は極めて多いが牧畜と農耕を如何に組合せるかの問題は大に考慮の餘地がある點であらう、更に今後の研究によつては畜產と農耕とを有機的に結合せしめたるより高度な、より大規模なる營農も可能であると考へられる

B　龍江省白城縣

當縣下に於てアルカリ土壤は縣の東南方一帶に廣く分布し總面積約二二、〇〇〇陌(ヘクタアール)に達するが之を次の三種に大別して考へることが出來る

1、標高一五一米附近以下の排水不良なる低濕地に分布するもの

2、標高一五三米前後にして雨期に於ては排水不良にして過濕なる乾燥期には地表乾燥し各所にアルカリ斑を形式するもの

3、標高一五四米以上にして排水比較的良好なる地帶に分布するもの

1、はアルカリ地帶の約六〇%以上を占めて居るが鹽類の含量比較的少く反應は稍々中性に近きも排水不良にして低濕なる爲廢荒地として抛棄して居るものである、然し排水を行へば農耕地として充分利用出來るものが多くアルカリ土壤としての性質は極めて輕度なものである表土深く腐植土に富み比較的肥沃なる土壤である2、は乾燥期には下層より上層に鹽類の移行が盛んに行はれ各所にアルカリ斑を形成し雜草の成育すら良好ならず當地帶のアルカリ土壤中性質の最も惡いものである主なる鹽類は炭酸鹽である

3、はアルカリ地帶の周邊高地或は當地帶中の丘地に分布し既に大半は開墾利用されてゐる、主なる鹽類は炭酸鹽であるが鹽化物も僅かに認められる、然し可溶鹽類は比較的少く又反應は七、三乃至七、七程度にして農業上比較的良好なるものにして何等問題とするに足りない

以上を總括するに當縣は舊解放蒙地の一部をなすもので、既に光緒中葉の漢人の侵入により開拓せられ開墾後三十數年を經てをり可耕地の約七割は既耕地であり未耕地として殘されたるアルカリ地帶は水害を被り易い餘り條件の良くない土地である

而して其の多くは不在地主の占有する所となつてゐるが最近の治安の安定と共に小作人の手によつて急激に開墾が行はれてゐる

當アルカリ地帶の作物は高粱が最も多く大豆、包米(玉蜀黍)之に次ぎ主要商品作物は大豆及び高粱にして高粱の商品化率は約三〇%に達してゐる

要するに農業土木による土地改良は根本的問題であるがアルカリ土壤の性質は比較的良好であるから作物の種類、作付順序、作付步合等を適當に按配し施肥其の他の農耕法の改善により災害による危險を分散する事により農耕地として利用し得るであらう

# 年末紙幣發行高 四億突破必至

## 中銀創設以來未曾有の發行高

最近滿洲經濟界並に產業界は產業五ヶ年計畫の進捗に伴ひ頗る活況を呈し、これにつれて金融界近來稀なる繁忙をみせインフレ氣構へをすら見せてゐるが、この結果を中銀紙幣發行高より見れば近々數日を出でずして四億突破といふ滿洲中銀未曾有の數字を示すこと必至とみられてゐる

即ち從來の發行高の增加カーブによれば例年十一月頃より上昇し舊正月直前を最高としてゐたのであるが、最近滿商の決濟期は漸次日人との取引關係の都合等によつて新曆決濟を採用する事となつたゝめ前記カーブは十一月の特產期に入るや急昇を開始し、十二月大晦日直前に頂盤に達する樣に傾向が更められるに至つてゐるので本年十一月以降の發行高增加振りよりみて十二月十日現在における紙幣三億七千萬圓、鑄貨二千六百萬圓、計三億九千七百萬圓と四億に僅か三百萬圓を殘すのみであるので最絶頂期たる廿六、七日頃には紙幣のみにて四億を悠々突破し大晦日一千萬圓見當の減少はあるとしても年內發行總額は四億二千五百萬圓見當と見透されて昨年度における最頂期十二月二十七日の三億四千萬圓(紙幣三億一千七百萬圓、鑄貨二千二百萬圓)に比し約一億圓、一昨年最高二億七千七百萬圓(紙幣二億五千七百萬圓鑄貨二千萬圓)に比し大約一億五千萬圓の增發となり茲に滿洲國中銀創設以來未曾有の發行高が示現されることゝなつたものである

### 間島鑛業增資

本年二月十五日滿洲採金子會社として創立せられた間島鑛業(資本金五百萬圓、二分ノ一拂込)では間島省琿春河の砂金採取を目的に淺野セメント滿業等に伍して採金船三隻を据ゑ該事業に着手せんとせる矢先に本年八月の水害のため右採金資材の流失を見たゝめ採金事業も出鼻を挫かれ豫定計畫に達せず、從つて今期も無配とみられるが、右流失資材の再建設を目下着々進行せしめつゝ一方開原縣方面に六十鑛區餘(一鑛區二百陌)の斯界折紙附の砂金、山金の金鑛區の發見に伴ふ再調査を行ひ近く事業開始の目論見を樹てるに至つたので同社未拂込殘額二百五十萬圓を本年中に徵收し、明春を期して倍額一千萬圓に增資を斷行することゝなり、みぎ增資資金によつて明年は琿春に六立方呎半の採金船二隻(一隻八十六萬圓見當)、明後年十立方呎のもの一隻(百廿萬圓)を設備し年產二百五十萬圓の採金を强行する一方、可及的速かなる開原總金鑛區の開發にも充當することゝなつた、但し右間島鑛業の未拂込徵收ならびに增資の件は新會社たる採金會社において年內に開催される同社五千萬圓增資ならびに理事長決定の理事會の結果如何によつて決定を見る筈である

# 來春の鮮農滿洲移民

## 集團移民三千戸 各道割當發表さる

【京城國通】昭和十四年春鮮農滿洲移民は集團移民三千戸集合移民四千戸と外に自由移民若干を入植することになり入植その他につき滿洲國側と折衝中であつたが集團移民三千戸は間島、奉天、吉林、通化、牡丹江の五省に分割して入植せしむることに決定したので十二日外務部より左の通り割當が發表された(新設及び補充を含む)

| 道別 | 戸數 | 入植地 |
|---|---|---|
| 忠北 | 四〇七戸 | 間島省安圖縣、奉天省興京縣 |
| 忠南 | 三一五 | 吉林省樺甸縣 |
| 全北 | 五九一 | 間島省安圖縣 |
| 全南 | 四五〇 | 通化省柳河縣、奉天省興京縣、同通化縣、同瀋陽縣 |
| 慶北 | 七四五 | 間島省汪淸縣、牡丹江省寧安縣、同穆稜縣 |
| 慶南 | 三四〇 | 錦州省盤山縣、吉林省懷德縣 |
| 江原 | 二五二 | 間島省安圖縣 |

なほ集合移民の割當も近く發表の豫定である

### 滿洲麥酒增產計畫

滿洲における麥酒需要量は約八十萬箱(四打入)うち五十萬箱を生產、滿洲麥酒界に獨占的地位を占めてゐる滿洲麥酒では累年麥酒の需要量增加に鑑み來年度は再增產を計畫、明年度事業計畫を左の通り決定した、一方約百五十萬圓をもつて建築中の製罎工場も明年五月頃竣工の豫定で同社の使用罎は來年から自給されることになつた

一、增產計畫　麥酒大罎四打箱十萬箱を增產六十萬箱とする
一、製罎工場　鐵西南二路に建設中の工場は明年五月頃完成、九月頃より作業開始の豫定
一、販賣計畫　前年通り全滿關東州、北支方面へ販賣

### 十二、一月限麻袋取引 双方圓滿解合

五品取引所麻袋十二、一月兩限の受渡しは現品と定期の値開き大きく受方强腰のため定期には賣物なく殘玉は聊かも減少せず成行きを氣遣はれてゐたが、十一月限受渡し完了後十、十一の兩日に亘り兩限月の賣買双方合流してその方策決定の上十二日午前十時から商品部取引人委員會を開き右決定案を諮り諒解を求め、こゝに十二、一月限りの受渡しは無條件圓滿解決を見るに至つた、即ち

一、十二月限現在建玉二百卅二萬枚のうち六十六萬枚は按分により現物を渡すこと
二、右の殘り百六十六萬枚は拔解合とす
三、拔解合の最高値は十二月限最高帳入値四十四錢とす
四、一月限建玉十四萬枚は元値にて無條件解合ふこと

しかして一部解合をなすべき百六十六萬枚は最高値四十四錢を棒値に十二日前場をもつて仕切られ建玉より落される事となつた

### 滿洲生命十一月中の事業成績

滿洲生命の十一月中の事業成績は左の如く

月初現在契約[illegible]圓
月末現在契約[illegible]圓

三千萬圓を突破し年末までには豫定額三千五百萬圓に達するものとみられる





## 商況欄 十四日後場

●大連株式(短期)

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 五品新 | 一三、九〇 | 一三、九〇 |
| 東新 | 一三六、五〇 | 一三六、〇〇 |
| 滿業 | 六七、〇〇 | 六七、五〇 |
| 同新 | — | — |
| 鐘紡 | 一四八、五〇 | 一四八、五〇 |
| 滿鐵 | 五八、一〇 | — |
| 同新 | 四〇、六〇 | 四〇、三〇 |
| 大豆 | 一五、八〇 | — |
| 土木 | 一〇、九〇 | — |

●奉天株式(短期)

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 滿取 | 一三六、〇〇 | 一三五、九〇 |
| 東新 | 七〇、七〇 | — |
| 大新 | 六七、九〇 | — |
| 滿業 | — | — |
| 同新 | — | — |
| 日電 | — | — |
| 五品 | 五八、四〇 | — |
| 滿鐵 | — | — |
| 同新 | — | — |
| 鐘紡 | — | — |
| 電甲 | 三六、〇〇 | — |
| 電乙 | 三六、〇〇 | — |

### 新京取引市況

先物 ●大豆 寄 引 出來
十二月限 [illegible]
一月限 [illegible]

手形交換高(十四日) [illegible]

# 家庭

## 職業婦人冬の衛生
## うす着自慢で お酒落娘風邪を引き

職業にたづさはつておいでの方に是非申上げておき度いことは、外面の形にばかりとらはれないで、もつともつと衛生思想をしつかりとつかんでいたゞき度いといふことです

言ひかへれば外見をスマートにばかり見せるとか、美しく見せると言ふことに重點をおいて、寒い中で動いてゐると、必ず色々の障碍を起すことゝなります

## 入浴や夜食にも御注意を

××……たゞさへ女の方は寒い多には冷え易いものですがスマートに見せる爲に薄着をしたり、靴下なども

○○○○○ 一重靴下 をいやがつたりしては體の爲によくありません、腹を冷やさぬ腹巻ブルマーも結構です、もつと事情の許す限り保溫に心がけるべきです、特に本年と來春とは流感流行の週期に當るとか言ひますから、服裝上の保溫は特に考へていたゞき度いものです

××……次に室內と室外の溫度の差に氣をつけて、適當に衣服の調節をなさることです室內がスチームなどで乾燥してゐる所は

○○○○○ うがひを 一日に五、六回なさるのも咽喉をいためぬ豫防となります、またぬれた布片を室內にかけておくのも乾燥を防ぐ一つの方法です

××……仕事が濟んで自宅での入浴ですが、お湯から出たら冷水で摩擦し、更に其上を乾いたタオルでこすります、かうすると皮膚の毛孔が開き放しになつてゐませんから有力な風邪の豫防になります

××……若又お仕事が時節柄忙しく、夜にまでかゝつた場合には、歸つてから早く休養をとらなくてはなりません、それには以上の方法による入浴後

○○○○○ 輕い體操 をし、寢む二時間位前に林檎くづ湯、甘酒と言つた樣な消化吸收の早い、暖まるものをとつて、疲勞の回復をはかられるべきです、此際の夜食には肉、天ぷら等のものはさけるべきです

××……座業の人や體の一部分しか動かさない仕事をしておいでの方は仕事が濟んだら全身體操を實行なさつて下さい、最後に、凍瘡の出來る人は腎臟が惡かつたり循環障碍等のある人がありますから根本の原因を治す一方、常に摩擦をなさつて下さい、若し出來初めならば

○○○○○ 入浴後に カンフルチンキとヨードを半々に混ぜたものをつけておくと非常に効果があります

## 女はなぜ泣く
### 生理的感情の解剖

女が悲しみ易く泣き易いことは誰でも知つてゐますが、同時に又病人や老人の感情が變化し易いものであることも見逃せません。ところで病人や老人の中には當然男も含まれてゐるのですから、女が男に較べて悲しみ易いと云ふことを、男と女の精神的な違ひであると云ふよりも、弱い肉體的な方面から說明する方が至當のやうです。

◇　◇

で悲しいと云ふ感情が起ると隨意筋の弛緩又は血のめぐりの惡いのや、身體の一般的衰弱とは大きな關係を持つてゐると云ふことは多くの學者の一致してゐる所です、病に罹つた時は非常に怒り易く、疑ひ深く、嫉妬、愛憎も烈しく些細の事にも心配するやうになりますし、又腹の空い時とお腹一杯の時と、愉快な時と疲れ又は退屈した時とではそれ〴〵變つた感情が動き易いと云ふことも明らかです。

◇　◇

でかうした理由から女は男よりも、老人は青年よりも悲しみ易く、從つて同情の念を起し易いものです、健康、特に筋肉が丈夫であると否とが悲しみに何よりも關係が深いとランゲ氏は云つてゐます。

—

女が男よりも悲しみ易いのは、抵抗力少く筋肉が弱いために勢ひからだの諸機關の沈滯、血のめぐりの障害、隨意筋の弛緩等の最初に述べた悲しみの根本原因である生理狀態を起し易い性質を持つてゐるためだと云ふのです。

◇　◇

又一度發生した悲しみの度合が、男のそれとは全く比較にならぬ程强いことも唯男と女の精神上の違ひだけで十分に諒解されるものでなく、以上のやうに、身體の狀況から說明されなければはならないとしてゐます。

## クロチヤン 46

カイゾク
ドモガ
メヲサマ
サヌウチニ
ハヤク、ボート
デニゲヤウ

ムニャ
ダレダ
アシノ
トコヘ
カホヲ
ダス
ヤツハ

エイッ
ウルサイ
カホダッ

ダッ
ダレダア
ヘンナモノ
ホッタヤツハ
ウワッ
バクダン
ダ～ア

## 主婦のメモ
## 足袋の上手な洗ひ方

折角 きれいにお召更へなさつても、足袋のうす汚れてゐるのは興ざめなもので、又御婦人の恥でございます。で手早くきれいに足袋の洗へる法を申し上げませう。足袋を裏返ししまして大根おろしをその中へ入れて熱湯をかけて二三十分放つて置きます。それからもみ出すと眞白になります。この時に使ひます大根おろしは食用にもならない樣な、ほんの大根のシッポでよろしいのは申すまでもありません。洗ひ上げましたらよくすゝぎ、しぼつてから糊づけをいたします。その糊もわざ〳〵作る必要はないのです。どこの御家庭にもございますでせう、ゴム糊いろんな名稱はついて居りますでせうが、一寸した紙ばり等に使用するあの糊を指の先にほんの少し取つて、足袋の中へだけぬり込みます。

底の 方へつけない樣にします。ぬれてゐる時ですから、糊は極く少しでも、全體に引延ばせます。裏を出して干すのですが、ごみ等の飛び込まない樣にして下さいませ。半乾きの時、取り込んでアイロンをかけますが、アイロンのついでのない時等は面倒ですから、小さい鏝でも充分です。これで新しい樣にきれいになります

## けふの番組
### 〔M・T・O・Y 新京放送局〕 十五日 木曜日

ラヂオ

### 朝

七、五〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
八、一〇 ニュース
八、一五（大連）中等滿洲講座
八、四〇（大連）朝の音樂 幸 勉
管絃樂 一、歌劇「われ若し王者なりせば」序曲 二、歌劇の華 抜萃曲
九、〇〇 氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
九、四五 建國體操
一〇、〇〇 家庭講座 非常時歳末の心得 協和會輔導部參事 岡田銘太郎
一〇、二五（哈爾濱）料理獻立
一〇、三五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、四〇（大・新）經濟市況
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

### 晝

〇、〇一、晝の演藝「レコード」
管絃樂 一、南國の薔薇 二、チョコレートの兵隊＝抜萃曲＝ 三、ワルツの王達
引續き講談社提供キングレコード流行歌 一、國境だより 鹽まさる 二、大陸の花嫁 新橋みどり



### 夜

〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース 氣象通報・ニュース
四、四〇（大・新）經濟市況
五、二〇 ニュース「鮮語」 ラヂオドラマ「鮮語」 嵐 演出 藤川研一 大同劇團
六、〇〇（東京）子供の時間 お話 子供の出來る貯金法
六、二〇（東京）大藏政務次官 太田正孝 コドモの新聞 村岡花子
六、三五 趣味講演 狂歌雜話 植村 近平
六、〇〇（東京）ニュース ニュース告知事項・今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠 國こぞる（金子基子作詞 信時潔作曲） 指導 長坂好子 合唱 大日本聯合婦人會 御茶ノ水家庭寮合唱團 伴奏 東京放送管絃樂團
七、四〇 講演 滿洲國赤十字社の現況 滿洲國赤十字社理事 久我 [illegible]
八、〇〇（大阪）現代日本の詩歌（二） 島崎藤村作品 獨唱 關 種子 同 水野康孝 同 永井郁子 合唱 大阪放送合唱團 伴奏 大阪ラヂオオーケストラ 指揮 內田 元
一、獨唱（イ）かもめ（ロ）初戀 關 種子
二、獨唱（イ）朝（ロ）椰子の實（ハ）小諸なる古城のほとり 水野康孝
三、合唱あけぼの 大阪放送合唱團
四、獨唱（イ）若水（ロ）母を葬る歌 永井郁子
八、三〇（大阪）錄音 義士祭の日の赤穗 片根アナウンサー
八、四〇（大阪）舞台劇＝大阪歌舞伎座より中繼＝ 愛知一・堺漁人・作 曾我廼家五郎一座 場景 一、淺香山有馬家の別莊 二、大和川畔の簡易旅館
九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解說 氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 ニュース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間 アナウンサー田中（朝）池谷、古島（晝）荒井、渡邊、上森（夜）

## ふるさとだより

### 第二世の子供新聞

アメリカ、ワシントン州パシフイツクシテイー日本語學園の兒童から仙臺陸軍病院の白衣の兵隊さん達へ子供ばかりで作つた「日支事變將兵慰問號」の新聞が屆けられた、この日本語學園は第二世の子供達四十人餘りが日本を知らうと一生懸命に勉强してゐる學校で送つて來た新聞は「へいたいさん」「日本の兵士」等の題で作つた綴方を特輯したものだ（仙臺發）

### 折疊式スキー出現

「もう少しなんとかならないものか」とスキーヤー多年の要望を見事に解決した便利な折疊式スキーが全國のスキー界に馴染深い生産地福井縣大野町で完成、今シーズンから白銀界へデビューすることゝなつた考案者は大野町尾崎スキー製作所、中央部に金具を用ひ曲折自在な仕組みになつてゐる簡單なもの、價格もハンザで十四、五圓、多山遠征の軍中や携帶步行の惱みを一掃した（大野町發）

### なんと金塊卅萬圓

わが國屈指の金山として有名な朝鮮慶北奉化郡春陽面金井鑛山精錬所內の金の粒子を通すパイプの流通が惡くなつたので不審に思ひ、このほど調査したところパイプの中に金が固着してゐるためと判つた、それを取り出して見るとなんと時價卅萬圓に上る金塊となつた、これは二ヶ年間誰も知らぬうちに滯溜したものである（京城發）



### 水上グライダーも

津工業學校では航空思想の涵養と技術習得を圖るため生徒自らグライダーの製作にあたつてゐるがこの程愛知時計會社と共同でまだ本邦で先鞭をつけない水上グライダーの製作に乘り出すことゝなつた（津發）

## 學藝

創作

# 從軍手帖 (1)

〃渡滿日程〃完結篇

河利致

### 三、戰死

『依田!!依田上等兵!!どうしい!!〈〈』

梶田軍曹は、今しがた炸裂した迫擊砲彈にはね返へされた眉間の泥を左手の甲で拭き乍ら射手の依田忠上等兵の臂をつゝいた

射擊はぱつたり止んだ。

『どうしたんだ!!』

梶田軍曹は大聲を張つて、再び依田射手の臂を暴く叩いた。

『分隊長!――顏から血が血がどく〈〈でゝゐますよ』

裝塡手と代つた林田初年兵は、鐵兜の椽を半分位ゐも泥土の中に潛り込ませて、上目で叫んだ。

『血が!!依田、しつかりしろ!! しつかりしなくちや駄目だぞ!! 依田!!』

梶田軍曹は肘を立てゝ二、三步匍匐してしつかと握把を握り締めてゐる依田射手の顏を握把の下方から見あげた。

依田上等兵の顏一面に血が蔽ひ被さつてゐた。

泥の塊りが右の眼の眞上に糊でくつ着けたやうに附いてゐた。

唇は橫一文字に食締つて流れる血を左顎の方に落してゐた。

依田上等兵は固く握把を握つて放さない。

『依田!!』

梶田軍曹は右肘をついて、左掌の泥を拂つてから依田上等兵の顏の血を拭いた。掌に豆腐をおさへるやうな感觸があつた。

『あッ!! やられたのか!!』

梶田軍曹は愕然とした。一度引つ込めた掌を再び染まつた血の中に當てると、右額に湧きでゝくる小穴が、中指の先に觸れた。生溫い血潮が、間歇的に指先を壓すやうにして流れでゝきた。

微り着いた泥が、血と一緒に溶けて眞紅のエナメルとなり、掌で撫で下ろす度にエナメルを塗り重ねると同じやうに厚く膠着していつた。

梶田軍曹が小野村上等兵を射手とした數分の後には、依田上等兵は霽れあがりかけた空からなほ降り續いてゐた糠雨の中で、冷たい骸となつて靜なる佛に還つた。

『林田!!依田に枕をさせてやれ』

梶田軍曹は林田と代つて裝塡手となりながら枕邊にあつた小麥殼を指さして怒鳴るやうに林田二等兵に命じた。

敵彈はかなりに衰へた、しかし崩れた土塀にスポン〈〈と滅入り込んでゐた。

『分隊長!!』

と、橫合ひから呼ばれた聲に梶田軍曹は鐵兜を高めに上げてその方を見ると、う、うーん、と聲を絞つて泥土を摑み、泥土の中に脚を捻つて錐のやうに揉み込む兵があつたかすかに

『分隊長!二分隊は三名戰死!彈藥無あ……し』

と、口走つて……そのまゝ土の面に顏を俯せてしまつたその一等兵は、二分隊の彈藥手磯田駿介で

〃磯田!!元氣を出せッ!!〃梶田軍曹は右拳を高く揭げて、報告中途にして斃れた磯田一等兵を引き寄せるやうに叫んだ。

『駄目か!!』

梶田軍曹は一瞬眼を瞑つてまたしても眼の前で敵彈に魂を奪はれた部下の靈に、痛恨の祈りを捧げた。

## 大衆文藝の低調
―最近の各誌を讀んで―

寒い冬の日曜、大衆小說といつたものを讀んで過したが、一向に感激を覺えさすやうなのにぶつゝからない。作品と作者とがぴつたりしてゐないのもざらにあつて、讀んだあとであれは誰の作だつたかと考へても思ひ付かぬといつた有樣である。たとへば『日の出』の一月號に乘つてゐる「完全殺人」がさうである。一寸したトリックがあることはある。しかしそれだけの事なのだ。木々高太郎の作品に見られる正義への熱情といつたものがそこにはない。表面だけの、文字の面の上でだけの技巧のみである。

『新青年』の一月號をも期待して讀んだのだが、ピリッとするやうな作品に一つもぶつゝからなかつた。久生十蘭、伊馬鵜平、すでに舊套の世界に溺沒し去つてゐる。『週刊朝日』の新年特別號で林房雄の「李愛姬」を讀んだが、作者の意圖は判るのだが、われらにアッピールするものがない。多蕭條、これが今の大衆文藝陣であるらしい。（御垣生）

## 「ユリシーズ」のこと

川內堯

ジエームス●ジョイスの大作「ユリシーズ」は、當今の文學に志すものゝ一ぺんは讀んで置くべき本であらう。仲々ひまでもないと讀み通せないやうな作品であるが、「ユリシーズ」以前にこのやうな作品はなかつたのであり、文字通り劃期的な作品であることには間違ひない。あの二十四時間餘のスティーヴン●デイダラスの行動、意識の流れも相應に面白いが、後りの方で一章を成す彼の細君の記錄も素晴しいと思ふ。ちやうどゲーテの「ウイルヘルム●マイステル」に一篇の「美しき魂の告白」がまじつてゐるのと好對照をなすあの構成の仕方だと思ふ。

「ユリシーズ」が文學修業者に參考になるといふのは、あの逞ましい描寫力である。あの逞ましい現實追究力である。そして少しもトリヴイアリズムに墮してゐないのである。むだなものはないのである。

順序顚倒であるが、私は近頃になつてジョイスの「若き日の藝術家の肖像」を讀み、そこに「ユリシーズ」の母胎を見た。「ユリシーズ」の嬰兒をみた。あの中にある基督教牧師の長たらしい說敎を讀み、根氣よくこれを書いたジョイスの胸に感心した。少年時代の記憶をこれまでに正確に再現した作者の力量に三嘆したのであつた。

―一二、一二―

## 亡詩

菫川千童

一九三八年十二月十一日未明。僕の頭上の窓に悲しい叫びが起つた!黑い影がスーッと立上つた!仰天した冷たい夜空の星が地上に碎けたと云ふ……

やゝつ……あの雪の上に突つ立つて、人間の魂を呼んでゐる奴!誰だ!なに、お前は地獄の惡鬼だ!

ナニ!先代の亡靈ダト!亡鬼メ!

あゝあゝあゝ!もう!何もかもみんなどうとでもナリクサレ!

こんないやな雪の夕べに
自分の腹をナイフで切つて死ぬ!
と決心した人間の胸には
赤い血がドロドロ
ドロドロ流れた
だが自殺未スイ者の君よ!
死ヌコトハツマラナイゾ!
ナア!
今なら、僕といつしよに……
亡靈のアノ奴からにげてしまふんだよ!
君!
僕! 等の亡ビタ命ヨ

一九三八、十二、十一日
滿鐵醫院の一室にて

## 書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲評論（十二月十日號）大木「漢口・廣東陷落後の展望」岸田「揚子江航行權問題の重點」杉田重三「イタリー經濟論」「支那政治における各黨各派とその前途」等を載す、最後のものは支那人の執筆したものゝ由だが充分參考になる（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

△滿鐵調査月報（十二月號）安齋庫治「淸末における綏遠の開墾」は注目すべき論稿であらう、その他「北支の幣制と貨幣政策」ヴアルガ「世界經濟と經濟政策」「事變下の支那貿易」「安徽土地調査日記」等を收錄してゐる（南滿洲鐵道株式會社、五十錢）

△財界春秋（十一月號）滿鮮經濟の記事が多い（東京市麴町區九段三ノ一九、財界春秋社、五十錢）

△實業之滿洲（十二月號）河野塞「滿洲生活必需品配給會社を繞る相剋」岡本理治「日露戰役以還滿洲開發に因り誰が儲けし乎」等に會社消息等（大連市越後町二八、實業之滿洲社、五十錢）

△紀元二千六百年（十二月號）石原純「科學的精神について」折口信夫「新撰山陵志」その他（東京市麴町區元千代田町一、紀元二千六百年奉祝會、十錢）

△內外經濟情報（十二月號）「營口港之現勢與其發展性」その他滿文記事揭載（新京西四馬路街一三、日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

△奉天商工公會月報（十二月）（奉天市大和區綠路二三七、奉天商工公會、五角）

# 新年文藝懸賞募集

## 愈よ締切せまる!

恒例により本社が新年文藝募集の擧を發表するや忽ちにして應募作品相次ぎ机上に山積の狀態であり企畫者として喜びに堪へない。ところで愈よ締切日は切迫した。選衡に時日を要する故締切延期は不可能である。期限內に振つて力作佳品を寄せられたい。

### 規定

一、創作（小說、戲曲）四百字詰原稿紙二十五枚以內
一等　二十圓　一名
二等　十　圓　二名
選外佳作本紙三ヶ月分購讀券

一、詩（題隨意一人一篇）
一等　十　圓　一名
二等　五　圓　一名
三等　三　圓　一名
選外佳作　本紙一ヶ月分購讀券

一、短歌（一人三首以內題隨意）
一等　五　圓　一名
二等　三　圓　二名
三等　一　圓　三名
選外佳作　本紙一ヶ月分購讀券

一、俳句（一人三句以內題隨意）
一等　五　圓　一名
二等　三　圓　二名
三等　一　圓　三名
選外佳作　本紙一ヶ月分購讀券

一、川柳（一人三句以內題隨意）
一等　五　圓　一名
二等　三　圓　二名
三等　一　圓　三名
選外佳作　本紙一ヶ月分購讀券

### 選者

短歌は三井實雄氏、俳句は三木朱城氏、その他は本社編輯局選

### 注意

短歌、俳句、川柳はハガキを使用されたい、創作詩は原稿紙

送り先は「新京永樂町四ノ一新京日日新聞社編輯局」宛、なほ封筒表皮、ハガキは裏面に「新年文藝應募原稿」と朱書のこと

### 締切

昭和十三年十二月十五日

### 發表

昭和十四年一月一日本紙上、なほ賞金、購讀券は發表後一ヶ月を經て送附す

# 興亜の眞髄は『防共結束』と『体育向上』の他なかるべく

即ち我社は、一億全同胞が、之の再認識と体得の資として茲に更に両容器の御携帯を提唱す

## →進呈

銀粒仁丹五十錢に洩れなく添附進呈！

**劇しい**目のくらむ様な頭痛

人混み等でフラフラと目まひの來た時

すぐ鎭めて、爽快感を與へる……

**仁丹**

**人々が**顔を横向ける様な、口臭も

たつた五六粒を含むだけで、却つて

人を近づける口薫を發散する……

**仁丹**

**顔蒼ざめて**氣力なく、疲れ易くて

何をしても氣の進まぬ時に、忽ち

血色をよくして元氣を漲らす……

**仁丹**

**胸やけ、**げつぷの不快、食べたものが

胸で停滯してゐる様なモタレを

忽ち下げて、食慾をウンと增す……

**仁丹**

### 仁丹の防共容器

實物一倍半圖

刻下の急務は赤化思想を防遏して防共國の結束にある

その爲めにはこの容器の必携によつて緊張心を絶對緩めない

銀粒仁丹五十錢に洩れなく添附進呈

### 仁丹の体育容器

實物圖

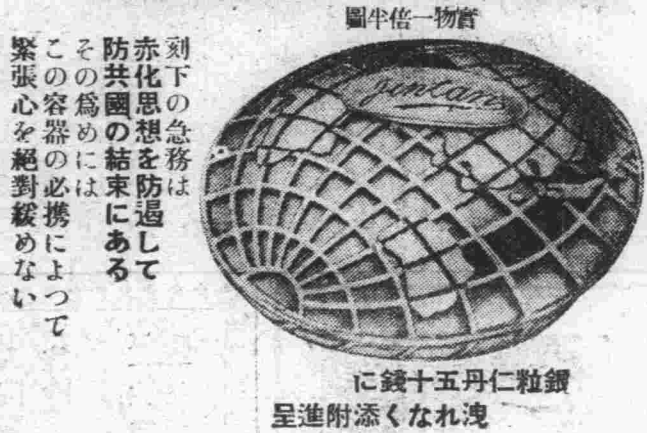
銃後の護りは、まづ体育向上への專念が肝要

その爲めには我々、銃後國民の精神へ体育向上の觀念を牢記するこの容器の必携が緊要

銀粒仁丹五十錢に洩れなく添附進呈

### 珊瑚容器

實物圖

ポケットにも財布にもハンドバックの片隅にもはいる輕快そのものゝ型と珊瑚いろの鮮明美はこれこそ現代人の嗜好を盡く楽めた近代容器です

尚、特に今ローズ仁丹十錢には珊瑚容器を添附進呈！

慰問袋には勿論、そうでなくとも**戰地への手紙には**必らず仁丹を（函から取出して中味だけ同封）お送り下さい

**昭和の常識**

多忙な人や老人への手紙は、字にくぎりを附け、用件に見出しを置いて概要で認め、行間をあける

# 阿片の"虫"に一齊檢索の嵐

## モヒ大密賣團摘發

### 癮者二一六、不正業者四八名

### 全市虱潰し、夥しい收穫

首都警察廳では阿片麻藥斷禁十ヶ年計畫の國策線に沿つて阿片麻藥患者並に密賣者を彈壓嚴重取締を實施して以來漸次その數を減少多大の効果を收めて來たが、尚法網を潜り殘存する不正業者が跋扈する情況に鑑み、これが徹底的絶滅を期して同廳では管下全警察官を動員中島司法科長、關衛生科技正指揮の下に去る五日より十三日まで九日間に亘り本年掉尾の峻烈な一齊檢索を實施した

期間中檢索班は酷寒に身をさらし晝夜を分たぬ不休の眞に涙ぐましき活躍を續け全市に亘る容疑箇所を虱つぶしに檢索の結果、左の如く患者二百十六名、不正業者四十八名其他證據品を押收したが、檢索中圖らずも中央通署員によつてモヒの大密造團を摘發檢擧凱歌を擧げる大なる收穫をもたらし所期の目的を達成、國都をして一段明朗化せしめた 檢擧期間中の檢擧者は左の通りである

▲阿片患者 滿人男百三十六名、同女二十七名、計百六十三名

▲麻藥患者 內地人四名(男三名、女一名)半島人十九名(男十三名、女六名)滿人三十名(男十九名、女十一名)計五十三名

▲密賣並に密製造者 (一)阿片密賣滿人三十一名(二)麻藥密賣內地人五名、半島人十三名、滿人七名(三)麻藥製造內地人二名

▲押收品數量 (一)阿片吸飲器具三十六(二)麻藥注射器五(三)阿片約一千瓦(四)麻藥約七千九百四十瓦(五)麻藥製造器具二組

寫眞 犯人山本とその自宅 下はモヒ密造場所

## 果物倉庫內に 大規模な密造所

### モヒ密賣團の檢擧狀況

中央通署に摘發檢擧されたモルヒネ大密賣團の全貌は次の如くである 中央通署の不正業者檢索班野村警尉補、丸井、張各警長、王警士の一班は去る十日午後四時より同署河野衛生係主任指揮の下に阿片麻藥法違反者檢索に勤務中、容疑者市內東三條通二七居住煙草商松田カモ(四七)を檢擧したが、これを契機として愛媛縣溫泉郡瀨見村生れ、東三條通二七居住果物卸商中央青果批發公司經營主山本義明(三三)が大規模にモヒを製造密賣せる事實を探知、證據湮滅逃走のおそれあるので同日七時頃日本橋通派出所員の應援を得て急遽山本方を襲擊した、山本は早くもそれと知つて密造モヒをトランク四個につめ込み逃走を企てんとしつゝあつたが遂に惡運つき逮捕された、檢索班はモヒ七千五百廿六瓦時價約四萬圓を押收、引續き密造容疑場所を搜査の結果、密造場所は日の出町四丁目二果物商中原公司の裏果物倉庫であることを突き止め本署より河野衛生係主任、小谷司法主任以下現場に急行して製造用具一揃ひ即ちモーター、エーテルその他器具藥品類を悉く押收した上さらに連累者と見らるゝもの五名その他關係者を檢擧凱歌を擧げた、目下共犯關係及び製造用藥品器具の購入先、モヒ密賣先等について嚴重取調中である

### 山本の犯罪動機

國策斷禁の法網を破つたモヒ密造犯山本義明が逮捕されるまでの經緯はかうだ、山本は青果卸商中央青果批發公司を經營しつゝあつたが、事業に失敗いつしか負債に苦しめられるやうになつた、其埋合せに奔走しつゝあつた折柄、偶々奉天の知人からモヒ製造密賣が儲かると聞かされ慾に目がくらんでこれによつて一氣に挽回せんと本年七月よりモヒ密造計畫を樹て苦心研究の末九月一通りの準備を整へ製造に着手した、第一回を同月中旬南關の野原に出掛け人目を避けて試驗したが見事に失敗した、然し此地も人通りが絶えず恐れをなして引揚げ密造場所物色中のところ十一月下旬かねて取引先の日の出町四丁目果物商中原公司が閉店すると聞き裏の果物倉庫は恰好の場所と店主中原熊雄氏が北支出張中妻女と交渉の上借受けさらに諸般の準備を整へ本格的に去る九日午後九時より製造に着手翌朝六時に了つた、モヒは自宅に持ち運びトランクにつめほッとした矢先檢索嵐が身邊に近づいたと氣付き逃走の計畫中逮捕されたものであつた、尚松田カモ及び中原公司中原熊雄氏(三〇)は本件に何等關係ないものと見られてゐる

## 檢擧者中に多數要路の滿人

### 何れも戒煙所入り

首警擧げて不正業者の一齊搜索實施によつて檢擧した阿片麻藥患者二百十六名はその全部を市立戒煙所に送致收容、密賣密造の不正業者四十八名は各署に於て嚴重取調べ中であるが、いづれも阿片麻藥法違反によつて處罰の方針である、特に今回の檢索に當つて注目すべきは無登錄患者で檢擧されたものゝ中に重要なる地位を占む滿人多數あつたが斷禁國策遂行の大乘的見地より斷乎として檢擧した、のみならず檢擧後各方面からの釋放運動に對してもこれを排擊して戒煙所に送致、嚴然と威容を示し法の犯すべからざるを知らしめた

### 田村副總監談

多大の成果を收めた連續九日間の一齊檢索を終つて田村副總監は左の如く語つた

本廳に於ては阿片麻藥斷禁政策を遵奉し之が取締をなし來つたのであるが、今度聊か考へる處があり去る十二月五日廳下一、三〇〇の警察官を總動員して一齊に容疑箇所を檢索せしめたるを始めに十二月十三日迄連續九日間戶口調査一齊檢索を實行せしめた處、中島司法科長、關衛生科技佐を始め關係官は連日第一線に立つて各署警察官を督勵し各署警察官亦よく斷禁政策の本旨を理解し酷寒零下二十度を下る暗夜によく上司の指揮に服して任務達成に努力してくれた爲相當の成績を擧げることが出來たのであるが、特に中央通署河野衛生主任、小谷司法主任等による「モルヒネ」大密造團の檢擧は大きな收穫であつた、尚今後も取締は機に臨み時に應じ實施し一日も早く首都新京を明朗化せんとする決心である

## 滿鐵殘留家族に慰安會

在京滿鐵社員のうち北支方面に派遣された社員は四百名に上つてゐるが、支社福祉係ではこれら派遣社員の殘留家族を慰安する爲十九日午後二時から白菊町白菊クラブで慰安會を催し、過般北支第一線の派遣社員を慰問した平島支社長の現地報告があつて映畫、舞踊、童話等にて心ゆくばかり慰めることになつた

## 廢紙再生會社 明春設立

かねて產業部において設立準備中の廢紙再生會社はこの程資本金五十萬圓(政府並に滿鐵、各特殊會社等共同出資)をもつて設立することに決定したので來春早々實現するものとみられる

## 生活必需品會社 設立懇談會

經濟部では十五日午後二時より新京商工公會において生活必需品配給會社設立に關し在京業者との懇談會を開催、政府側より同社の運營方針につき詳細なる說明を行ひ既存業者に何等の打擊を與へざる旨充分なる諒解を求めると共に業者側の忌憚なき意見を聽取することゝなつたが、一般業者並に民衆の出席を歡迎する由である

## 首都本部移轉

朝日通領事館横の協和會首都本部は十四日東三道街四十二號(舊畜產局跡)に移轉した

## 伸び兼ねる"足"

### 明年增資に決定

### 交通會社一躍三百五十萬圓に

國都市民の足の役割を受け持つて昭和十年七月設立された新京交通會社は、伸び行く國都に步調を合せて漸次業務が膨脹し昨年末市內百四十五粁九の營業路線は現在百七十七キロ(郊外は三百五十五キロ四)と昨年末八十四輛の車輛は百四十八輛と急激に增加しこれに伴ふ從業員その他營業事務の膨脹によつて現在の資本金百萬圓では到底これを賄ふことが出來ないので、かねて會社增資案を作成關係方面と折衝中であつたが、愈よ明年早々株主總會を開き現在の資本金百萬圓を一躍三百五十萬圓に增加することになつた 而して增資額二百五十萬圓の振り當は大連都市交通會社二百萬圓、特別市が五十萬圓に內定し、右增資とゝもに會社側では明年中に新車七十輛を購入して市民のサービスを圖る計畫で、各方面から多大の期待がかけられてゐる

## ネオン街から 市內觀光團

接客サービスの第一線は先づ躍進國都の全貌を知つて貰ふことだと新京觀光協會では毎年春秋サービスの第一線に立つ人々の爲に國都觀光バスの試乘會を續けて來たが、今度は市內カフェーの女給さん及び主人を誘ひ出して交通會社御自慢のユンカース黄龍號で市內觀光を行ふことになつた 十五、十六日の兩日で參加する女給さん達は毎日三十七名で、料金も普通の半額七十五錢といふ勉強振り、午後一時半驛前出發、觀光コースを一巡して忠靈塔で撮影の記念寫眞をお土産に貰ふことになつてゐる

## スキー寫眞展

### 十七日より寶山開催

冬季の體位向上と精神作興は大自然の銀嶺道場でと新京驛ビューロー新京案內所ではかねてスキー場の紹介奬勵につとめてゐるが、十七日より十九日まで大滿洲帝國スキー協會、新京スキー俱樂部、本社後援のもとに見ただけでも心身自ら爽快になるやうなスキー寫眞を蒐集し寶山百貨店六階でスキー寫眞展覽會を開催多數の來觀を待つてゐる

## 浮浪者に正業を……

### 南嶺 宏濟院擴充計畫

例年の如く迫る歲末を前にして首都警察廳では國都の犯罪防止徹底のため、大々的浮浪者狩を行ふべく計畫してゐるが、新京特別市公署では之等の拘引者を收容し敎化指導し正業を授けるべく南嶺宏濟院の擴張充實を着々と進めてゐる、現在同宏濟院の平均收容員數は五、六十名となつてゐるが、社會事業遂行の爲には各種の事業遂行機關として施設を改善し、常に二、三百の收容能力の必要が痛感され收容浮浪者に對して各々その性能に應じて鞋工、印刷、絨毯、燐寸箱製造等の技能を授け出院しても充分生活の自立が出來得るやう全般の設備充實と相俟つて敎化機能の發揮充實に力を注ぐことゝなつてゐる

## 文化映畫座談會

滿洲映畫協會では十四日午後二時から中銀俱樂部で文化映畫を語る座談會を開催、各方面より二十數氏の出席を見眞摯な意見の交換を行つて五時過ぎ散會した

## 新京三笠號命名式

私達も日本女性この非常時の心構へを見て下さいと公休日を廢して稼ぎ高を貯めて獻納した愛國心の結晶海軍防空機銃の命名式は十四日午後二時より國防會館で盛大に擧行され、米內海軍大臣代理海軍武官代谷大佐により「新京三笠號」と命名され嬉しい大和撫子の心意氣を見せた

## 大獵の噂! 同志八り切る

### 本社後援・王府の獻納兎狩り

### ※※※ 愈よ十八日決行

皇軍將兵への感謝と冬季の保健衛生と一石二鳥の獻納兎狩りは既報の如く新京獵友會、新京驛、ビューロー新京案內所共同主催、本社後援のもとに來る十八日京白線王府に於て開催するが、同地は定評ある好銃獵地で兎の外雉、獐、山七面鳥等の添えものも多く大獵の噂に同志は張り切つてゐる

一行は午前八時廿五分新京驛を出發、正午王府に到着直ちに鐵納王府種牧場のトラックで獵場に向ひ終日狩りして午後五時半王府驛發の列車で歸京の豫定である

希望者は苦力その他の用意もあり至急新京驛又はビューロー案內所へ申し込まれ度い

▲會費三圓(但辨當各自持參)

▲賞品 一等カップ以下十等迄

なほ一般の人で兎又は兎の皮を獻納したいが手續がわからないと云ふ人はダイヤ街の獵友聯盟新京支部(西山運送、運動具店)電話(三一三四四六、三一六二二四)へ通知すれば同店員が行つて獻納の手續きをサービスする、なほ多數獻納者には賞品がある筈

## スケート選手 十七日來征

本年度スケート界のトピック、ゲーム第二回新京奉天對抗スピード競技大會は十八日午前十時より兒玉公園リンクにて擧行されるが第一回は昨冬奉天で擧行、新京軍が優勝したが本年は相當接戰が豫想されてゐる、奉天軍チームは左の如く男子十名女子五名で木谷監督、淸水、谷山兩マネージヤーに引率され十七日午後八時十五分着列車で新京に乘り込んで來る

奉天軍メンバー

監督 木谷辰巳(奉體)

マネジヤー 淸水正人(同) 谷山光生(同)

主將 牛島義男(奉一中)

選手 阿部剛(同) 中村榮治(奉商) 松田光一(奉一中) 木谷純(同) 村山政男(同) 江島八重子(浪速) 今村俊子(浪速) 大倉惠美子(同) 川口芳樹(奉二中) 中尾政喜(奉商) 森壽(奉一中) 藤田哲郞(奉一中) 汾陽泰子(朝日) 山本幸枝(朝日)

## 正月料理講習會

滿洲結核豫防協會では非常時下に迎へる新年正月を目睫にして時局に相應しい實質本位の正月料理を一般家庭に普及せしめる爲來る廿一日から廿三日迄三日間(午後一時より同四時迄)錦町一丁目健全生活館において非常時正月料理講習會を開催することゝなつた、講師は滿洲結核豫防協會榮養士藤生茂氏で會費一圓、會員募集人員は三十名、希望者は廿日迄民生部保健司內滿洲結核豫防協會宛申し込まれたいと

## 勉强堂好評

新京銀座の世帶道具の店、勉强堂では目下歲末謝恩大賣出しを催してゐるが各種商品も豐富に入荷し勉强して販賣してゐるので一般より好評である

## 酒の源藏

銀座新道酒の道場酒の源藏では開店二周年に當り丁度義士討入日に相當するので記念して景品に酒の大奉仕をしてゐる

新京觀光協會はビューローの二階にある、この建物どこか構造でも惡いのか、それ共經濟國策に沿つて石炭消費量を少くしてゐる爲かスチームが二階まで到らず階下のビューローではワイシャツ姿で仕事をしてゐても階上の觀光協會ではとても寒いことがある▼オーバーにくるまつて仕事をしてゐた細川觀光協會主事傍のメモを取つて曰く一筆「觀光協會ニュース號外、本日天氣晴朗なれど氣溫十度を騰らずサムイ、サムイ」と▼これがビューローに屆けられると石畑主任一讀して「ウーム」とうなりながら傍の上衣を取つて着込んで「ワシも寒いよ」といひたげな顏

天氣 けふの天氣 西の風曇後晴 きのふの氣溫 最高零下三度三 最低零下三度六

# 若殿膝栗毛（二百四）

中川雨之助 作　竹む一郎 畫

顔見ぬ勇士

初めてサツと月光の眩しさに射られた刹那、長七郎は、さうとより思へなかつたのだ。

だから、先に立つてスタ〳〵歩いて行く黒装束は、神通力かなにかを得た者で、水の上をスラ〳〵徒歩渡りをするのだと思つて、驚いたほどであつた。

が、長七郎の、踏み出した足のまだ數歩を出でぬ時、突如、愕然として踏み止まらねばならなかつた。

蘇鐵の蔭から、バラ〳〵と飛出して、二人の行手に、立ち塞がつた頭數は、一ツ二ツ三ツ、總てで十人ばかり。

「待てツ」

大手を擴げて、徐々に近づいて來る。

「見つかつたか、殘念！」

タツ〳〵タツ、黒装束は、後ろ辷りに引返して、長七郎を背後に庇ひながら、敵の近づくのを待つた。

落つき拂つたその豪膽。身を以つて守つて異れるその厚意に、長七郎は涙ぐましいまでの感激を覺えた。顔が見たかつた。顔を見て、心一ぱい感謝の言葉がかけたかつた。

しかし、眼の前に迫る敵の白刃。いまはさうした餘裕が無い。

「若樣、此處は奇妙院の奥庭です。此處を斬り拔け、高塀を越せば外面へ出られます。なあに高の知れた烏合の輩、雜作はありません」

と、勵ます黒装束の言葉、闘ひを前にして少しも取亂したところがない。

長七郎、顔を見ぬこの勇士に對して、ますます力強さと、なつかしさとを感じた。しかしその聲はいまゝで更に聞き覺えのない聲であつた。

やがて闘ひは始まつた。

敵は奇妙院配下の浪士隊。

それを相手に、飛鳥の如く斬込む黒装束。月光の下、白刃は入り亂れる。

だが、奥庭のこの爭闘を、知つてか知らずか、奇妙院の一廓唯寂として聲なく、月光を浴びて魔の如く聳え立つ圓塔。死せるが如き靜けさの裡に反つて不氣味さが滿ちてゐる。

が、黒装束は強かつた。敵の二三人は見る〳〵うちに斬られて、まつ黒な體が、芝生の上にもがいて居る。

それに氣を呑まれて、敵の出足が挫けた。

「いざ、こちらへ……」

その隙に黒装束、長七郎の手を取つて、疾風の如く駈け出した。

が、忽ち眼前には、見上ぐるばかりの高塀。

「さあ、早く」

背を押されて長七郎、夜野を守れた必死の飛躍。見事高塀を乗り越えた。

つづいて黒装束。いましも高塀の上から、一歩にして地上に飛下りんとした瞬間！

ズドーン！

轟然、夜陰をふるはす一發の銃聲。

「あツ」と叫んだ黒装束。バッタリ地上に墜落した。

敵の短銃に狙はれ背から胸へ一彈を打ち込まれたのだ。高塀の下に崩れるやうに伏つたまゝ彼は身動きもできなかつた。苦しげな呻きが、かすかに覆面を漏れる。

覆面の内には苦しく洩れる息。今にも迫つて來さうな敵の氣配である。

長七郎、鬼にも何にも、この場を逃れる外は無かつた。駈け寄つて黒装束の小脇に手を差入れ抱き起さうとする。